

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 長興会

長光園障害者支援センター

◎障害者支援施設

施設入所支援・生活介護
短期入所・日中一時支援

◎障害者サポートセンター

生活介護・地域活動支援センター
居宅介護（移動支援・重度訪問介護・同行援護）
訪問介護・訪問型サービス
有償移動サービス【福祉有償運送】
佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
基幹相談支援
権利支援センター
総合相談窓口
計画相談支援・地域移行支援・地域定着支援
自立訓練（機能訓練）

◎長光園久保田ホーム 【福祉ホーム】

◎長光園小城生活介護センター

生活介護・日中一時支援

◎事業所内保育所

◎社会福祉法人 長 興 会

1. 役員名簿

理事長	田 口 一 樹	自 令和元年 6月22日 定時評議員会終了時 至 令和 3年 6月 定時評議員会終了時
	土 屋 治 人	〃
〃	石 崎 知 樹	〃
〃	小 柳 暢 彦	〃
〃	田 口 美智子	〃
業務執行理事	宮 崎 一 哉	〃
監 事	寺 町 博	〃
〃	初 村 健 二	〃

2. 評議員名簿

役 職 名	氏 名	任 期
評 議 員	藤 原 須美子	自 平成29年 4月 1日 至 令和 3年 6月 定時評議員会終了時
〃	宮 崎 三枝子	〃
〃	藤 佐 裕 史	〃
〃	野 田 常 英	〃
〃	田 代 勝 良	〃
〃	大 宅 啓 子	〃
〃	江 越 正 嘉	〃

3. 議決事項

- ◎ 令和2年度第1回理事会（令2. 4. 28）
 - 第1号議案 「令和元年度障害者支援施設指導監査（書面）の結果通知に係る改善状況報告書」の提出について 承認

- ◎ 令和2年度第2回理事会（令2. 6. 6）
 - 第1号議案 「令和元年度社会福祉法人長興会事業報告（案）」について承認を求める件 承認
 - 第2号議案 「令和元年度社会福祉法人長興会収支決算（案）」について承認を求める件 承認
 - 第3号議案 「社会福祉充実残額」について承認を求める件 承認
 - 第4号議案 「評議員会の招集」について承認を求める件 承認

- ◎ 令和2年度第3回理事会（令2. 9. 26）
 - 第1号議案 「令和2年度第1次補正予算（案）」について承認を求める件 承認

- ◎ 令和2年度第4回理事会（令2. 12. 19）
 - 第1号議案 指定障害福祉サービス事業運営規程の一部改正（案）について 承認

- ◎ 令和2年度第5回理事会（R3. 3. 21）
 - 第1号議案 令和2年度第2次補正予算（案）について承認を求める件 承認
 - 第2号議案 令和3年度社会福祉法人長興会事業計画（案）について承認を求める件 承認
 - 第3号議案 令和3年度社会福祉法人長興会予算（案）について承認を求める件 承認
 - 第4号議案 社会福祉法人長興会給与規程の一部改正について承認を求める件 取下げ
 - 第5号議案 社会福祉法人長興会経理規程の一部改正について承認を求める件 承認
 - 第6号議案 長光園小城生活介護センター事業運営規程の一部改正について承認を求める件 承認

- 令和2年度第1回評議員会 = 定時評議員会（R2. 6. 20）
 - 第1号議案 「令和元年度社会福祉法人長興会収支決算」について承認を求める件 承認

令和2年度

事業報告

目 次

I 概要	1	V 地域活動支援センター	47
II 障害者支援施設		1. 概要	47
1. 概要	3	2. 実施地域	47
2. 利用者に対する直接介護	3	3. 送迎	47
3. 生活支援	3	4. 余暇活動	47
4. 避難訓練	4	5. 生産活動	47
5. リハビリテーション	4	6. レクリエーション	47
6. 社会参加促進	4	7. 外出支援（買物・散歩）	47
7. グループ活動、クラブ活動	4	8. 食事	47
8. 家庭との連携	5	9. 入浴	47
9. 地域・在宅福祉サービス	5	10. バイタルチェック	47
10. ボランティア育成	5	11. その他	48
11. 社会福祉士、介護福祉士養成実習の実施	5	12. 利用者状況及び活動参加状況	48
12. 日課表	6	VI 佐賀地区障がい者	
13. 週間定例行事	6	基幹相談支援センター事業	
14. 利用者の状況について	7	1. 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター	49
15. 機能訓練実施調	11	2. 佐賀地区障がい者総合相談窓口	52
16. 事業実績表	15	3. 佐賀地区障がい者権利支援センター	55
17. 生活支援員業務担当者名	27	VII 相談支援事業	59
18. 利用者の健康管理及び医療	29	VIII 居宅介護・訪問介護	61
19. 給食業務	32	IX 自立訓練（機能訓練）	64
III 短期入所（ショートステイ）事業	41	X 福祉ホーム事業	69
IV 生活介護		XI 小城生活介護センター	70
1. 概要	43	XII 事業者内保育所	74
2. 実施地域	43	施設設備・整備	
3. 送迎	43	施設及び設備の整備状況	75
4. 余暇活動	43	寄贈物品受納一覧	77
5. 生産活動	43		
6. レクリエーション	44		
7. 外出行事・外出支援（個人）	44		
8. 食事	44		
9. 入浴	44		
10. バイタルチェック	44		
11. その他	44		
12. 利用者状況及び行事・日課	45		

I 概 要

令和2年度は、新型コロナウイルスの脅威に見舞われた1年であったが、日常にあっては入館時の手洗いの徹底及び検温の実施、施設内では消毒液を使った手摺り、スイッチ類の清拭をし、行事などでは3密を避けたドライブ外出、また面会の機会確保のために、日中一時支援室に飛沫感染防止のカーテンを設置して環境を整備するなど、感染対策を取りながら施設運営を進めてきたところである。

各事業の概要について、まず、令和2年度の施設入所支援の定員は52名で、利用者数は延べ18,393人（前年度19,156人）で前年度より減少し、1日平均は50.8人、年間利用率は96%であった。ちなみに、2年度中に外泊した利用者は新型コロナウイルス感染防止のため0人（前年度69人）、入院した利用者は延べ662人（前年度277人）であった。

また、令和3年3月末日現在の平均障害支援区分は男性5.7、女性5.3であった。入所の生活介護の営業日数は、毎月日数から8日を指し引いた日数とされており、営業日数は269日で、延べ利用者数は13,270人、利用率は98.3%であった。

短期入所事業（ショートステイ）については、専用個室4床を有している。2年度は、延べ66人（前年度273人）の利用者が延べ582日（前年度971日）利用され、利用率は41.3%（前年度68.9%）と、延べ人数・延べ日数ともに大幅に減少した。このことは、新型コロナウイルス感染防止のために、緊急事態宣言等に合わせて受け入れを制限したことと、入所施設で万一感染者が発生した場合に短期入所の居室2室を隔離のための部屋として確保しておくためのことによるものである。

日中一時支援事業は、佐賀市、小城市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、みやき町、上峰町、有田町、玄海町、白石町の4市6町から委託を受けて、入所施設と小城生活介護センターの2か所で実施した。施設については、年間を通して受け入れを休止してきたが、小城生活介護センターについては2年度の延べ利用者数は130人（前年度99人）と大幅に増加した。このことは、生活介護終了後に引き続き日中一時支援を利用されることで、家族が就労や家事を行いやすくなっているものにとらえている。

通所の生活介護事業（兵庫）の営業日数は258日で利用契約者数は46人であった。年間延べ利用者数は5,031人で利用率は97.5%（前年度97.5%）となり、1日平均は19.5人（前年度19.5人）と前年同様であった。また、小城生活介護センターの営業日数は251日で利用契約者数は32人であった。年間延べ利用者数は4,395人で利用率は88%（前年度89%）となり、1日平均は17.5人（前年度17.7人）と前年度とほぼ同じ状況であった。

地域活動支援センター事業は、佐賀市、神崎市、吉野ヶ里町から委託を受け、障害の程度が軽い方の日中活動の場として、また、施設行事への参加の機会としてサービス提供をし、年間延べ60人が利用された。

自立訓練（機能訓練）事業の営業日数は250日で、延べ621人（1日平均2.5人）が利用された。

居宅介護（ホームヘルプサービス）事業は、例年同様、法人の福祉ホーム入居者や在宅の障害児・者、介護保険の高齢者に対して、年中無休でのサービス提供を行った。また、平成28年度から事業開始した福祉有償運送は利用者に変えられており、令和2年度は

コロナ禍において、運転者の手指消毒や走行中の換気などに努め、より安全な事業に努めた。

佐賀地区障がい者基幹相談支援センター事業では、平成30年度より「地域生活支援拠点整備事業（以下 TOMOIKI ネット）」が開始され、2年度も地域移行・地域定着支援に関しても、圏域にある中核的な精神科病院と連携してモデルケースへの取り組み行ったところである。一方で、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、自立支援協議会や相談支援連絡会等の会議や研修について中止せざるを得ず、佐賀地区での活動に停滞を来した状況であった。

次に、総合相談・専門相談の窓口については、障害の重度化や本人、家族の高齢化、また、発達障害や精神障害に関する相談が多くなっている。さらに、虐待相談では、新たに5件の認定事案が発生した。内容は、経済的虐待が2件、ネグレクト（放棄・放置）が2件、心理的虐待が1件で、それぞれ行政機関と協議しながら、本人と養護者の生活支援に当たってきたところである。

福祉ホーム事業については、年間通して定員の6名が利用された。コロナ禍で地域行事は中止が続いたが、地域住民に温かく見守られながら、地域生活を継続されている。

Ⅱ 障害者支援施設

1. 概要

障害者総合支援法に基づく新体系の障害者支援施設に移行して8年が経過した。日常業務については、個別支援計画に基づいて身体状況や精神状況を観察し、毎年評価・変更を加えながら個別支援の充実を図るよう努めたが、年々の加齢化・重度化や障害の多様化等に対応することで個別支援に提供する時間が少なくなっている。その分、全体での介護施設（食事・入浴・排泄等）の割合が増え、より職員への介護負担につながっている。その為、今年度入浴設備の大規模改修を行った。利用者の障害や機能に合わせた機械浴の導入、シャワーチェアやストレッチャーを使用しての導線移動やスライディングボード・介護ベッド等、福祉用具の活用や職員が取り扱いやすい物品の購入など環境整備を行うことで利用者にとっても安全かつ快適な職員にとっても肉体的負担の軽減につながった。ただ昨年度末から世界的に広がっているコロナ感染症のため、利用者の生活も一変しており、家族との面会や外出制限のため個人差はあるもののストレスを抱え不安の訴えや体調不良に陥る利用者もみられるため精神的ケアにも努めてきた。施設の感染対策としては、マスク着用・手洗い励行・ケアごとの手指消毒・利用者職員の毎日の健康チェックを行いながら予防に努めてきた。その中でも地域の感染状況を見極めながら理事長・園長の指示を仰ぎ、行事の実施・ボランティアへの対応を行いながらできるだけこれまでと変わることの少ない生活が提供できるように努めた。

2. 利用者に対する直接介護

利用者の実態把握はこの後記載の表 No. 14-15 のとおりである。各居室毎に担当責任者と担当職員を配置し、介護の万全を期している。利用者一人ひとりの障害の程度や特性、性格を熟知し、いち早く本人の要望を満たす体制が可能な状態に到達出来る様、職員会議や朝の朝礼時に理事長・園長よりの指導、またコロナ禍の中でも外部研修やオンライン研修に参加させ、職員の資質向上に努めた。また、利用者の健康管理については、加齢とともに、重度障害者が有する様々な疾病、疾患も増加傾向にあり、これらについては直ちに看護師へ報告し、医師の診察を受けるよう早期発見、早期受診に努めてきた。また日常的に利用者職員共に感染症対策を行い予防に力を入れてきた。

3. 生活支援

園の基本方針を「思いやりあふれる、明るい日常生活」と標榜し、ノーマライゼーションの理念に基づき自立（律）意識が高まるように、真剣に日常生活の支援に取り組むよう努力している。また、加齢や障害の重度化により、生活支援のニーズも多種多様となり、ニーズの実現に向けては、全職員の専門性を出し、協働で行う必要がある。安定した日常生活の提供はもちろんであるが、コロナ感染症対策を最重要に取り組みながらも可能な限り、今できること・今だからできることを職員一同で協議しながら様々な行事を行うことができた。

また、近郊スーパーへの買物や外出については、今年度コンビニエンスストアの移動販売に月2回施設に訪問してもらうようになり、日用品や嗜好品を自ら選んで

購入することが出来る様になり、買い物の楽しみを生活の中で提供することが出来た。外食についても希望を募り地域の感染状況を見極めながらドライブや屋外での食事などを取り入れながら利用者のＱＯＬの向上に努めてきた。

4. 避難訓練

避難訓練は、毎月1回夜間体制による訓練を実施している。火災場所に合わせ避難場所に指定し、訓練を実施している。訓練に当たっては、非常通報装置の適格な操作の励行、避難救出後における居室内残留者有無の再確認及び、避難後における確実な人員点検の実施を重点に訓練を行っている。又、生活介護・自立訓練の利用者については、機能訓練室を避難場所に指定し、訓練に参加してもらっている。

なお、11月中旬には、佐賀市消防署、地元消防団、地域自治会の指導協力を得て、夜間総合訓練を実施した。

消火器による消火実施訓練について、消防設備保守点検委託業者の指導を受け、4月・10月に実施した。6月には水害時を想定した避難訓練を行っているが、同月の昼食時に災害食体験会を行い、職員・利用者共に参加し共同で調理し試食会を行った。令和元年8月の佐賀豪雨の際には、実際に長光園西側の河川氾濫のため、利用者・職員全員二階へ避難を行った。その際にも日頃の訓練の成果が見られ、混乱することなく、速やかに避難誘導を行えた。

また、毎年1回避難時等の安全確保を図るため、園舎内及び周辺的安全点検を実施している。

5. リハビリテーション

リハビリテーションについては、専任のPTを配置し、PTによるリハビリを毎週3日間、身体機能の現状維持と機能の低下防止、生活機能の改善に重点をおいた訓練を実施している。

利用者からの特別な相談の時は、その都度整形医師による指導を受けて実施している。

6. 社会参加促進

県内の感染状況を見極めながらの参加のため、これまでのような参加の実現には至らなかった。

7. グループ活動、クラブ活動

ＱＯＬを高めるため、趣味を持ち、活動することは、生活の活性化と精神衛生面からも重要なものである。

グループ活動では、現在、パソコン班、園芸班、手芸班、創作班の4班を編成し、週2回実施しており、10月に行われた秋の芸術祭～長光園全員集合～に向けて利用者制作にもより力が入った様子で今後更なる意欲にもつながった。

クラブ活動では、音楽クラブ、スポーツクラブ等 10 クラブがあり、なかでも俳句、書道、生花、陶芸では外部の方にボランティアで指導頂いていたが、今年度はボランティア受け入れ中止期間が多く、思うような活動ができなかった。またその他のクラブも外部交流や大会への参加などが出来ず、本来の活動には至らなかった。

8. 家庭との連携

生活施設として、やすらかな家庭的雰囲気を作るため、家族の人の来園の機会作りに努め、一日でも長く家族とのつながりが保てるよう配慮していたが、コロナ感染症対策として、外部者の来園、利用者の外出の制限を行ったこともあり、家族の面会や日帰り帰省や外泊もできなかった期間が多かった。

施設としては、家族へ本人を交えての電話連絡はもとより感染対策を行った面会室の設置、オンライン面会の環境整備を行った。毎月発行の園内新聞でも利用者の日常の様子を伝える手段として活用し、家庭との連携に努めてきた。

9. 地域・在宅福祉サービス

地域社会との交流は、利用者の精神面での自立、社会の一員としての自覚と誇り、利用者ひいては身障者に対する啓蒙活動に結びつくものと考えられる。

しかしコロナ感染予防のために例年のような活動につながらなかった。

10. ボランティア育成

年々、ボランティアに対する意識も高まってきており、施設もそれに応えるべく専門性を発揮することが求められてきた。

また、ボランティア育成においても利用者自身が重要な社会資源と考えられる。

本年度も、佐賀保護観察所の短期保護観察対象少年を受け入れ、家庭裁判所より短期補導委託の受け入れも行い、青少年育成にも取り組む、他にも県内高校生ボランティア体験、中学生インターンシップや地元中学生のボランティア体験、地元児童スポーツクラブ等、様々な団体からの依頼、相談はあったがコロナ禍の社会情勢のため、受け入れには至らなかった。

11. 社会福祉士、介護福祉士養成実習の実施

昭和 63 年度から、国家資格取得のために実施されている社会福祉士及び介護福祉士養成実習については、社会福祉士養成は、西九州大学、西南学院大学を、社会福祉士通信課程は、日本福祉大学、九州医療環境福祉専門学校を、介護福祉士は、西九州大学短期学部、佐賀女子短期大学、西九州大学、大川看護福祉専門学校、神埼清明高校の指定を受け、実習前の観光観察の実施、実習期間中の健康チェック、学校との連携を図り万全な感染症対策を行ったうえで実習の受け入れを行った。

なお実習指導については、当施設の施設長（社会福祉士）及び課長（介護福祉士）を実習責任者として指導に当たらせ実習成果を一層高めるよう努力している。

12. 日課表

起床・洗面	・・・・・・・・	7:00
更衣・整頓	・・・・・・・・	
健康チェック	・・・・・・・・	}
朝食	・・・・・・・・	8:00
機能訓練	・・・・・・・・	10:00
昼食	・・・・・・・・	12:00
グループ活動(火・木)	・・・・・・・・	14:30
入浴(月・水・金)	・・・・・・・・	14:30
夕食	・・・・・・・・	17:30
余暇活動	・・・・・・・・	}
就床	・・・・・・・・	21:00
消灯	・・・・・・・・	22:00
夜間巡回	・・・・・・・・	介護を行う (2時間おき、随時)

13. 週間定例行事

時 曜	午 前	午 後
日		スポーツクラブ(第2)
月	朝礼、懇談会(第4) 機能訓練	入浴
火	さわやかクラブ 生花クラブ(第2・4)	グループ活動、書道クラブ(第1) 茶道クラブ
水	園外活動、機能訓練	入浴
木	俳句クラブ(第2・4) 料理クラブ(第3)	グループ活動、絵画クラブ
金	リネン、機能訓練	入浴 音楽クラブ(第4)
土	陶芸教室(月2回)	整形検診・内科検診

14. 利用者の状況について

(イ) 人数

R3. 3. 31 現在

市町 性別	佐賀市	唐津市	伊万里市	鳥栖市	多久市	小城市	嬉野市	基山町	有田町	白石町	吉野ヶ里
男	15	4	0	1	1	1	1	1	1	2	0
女	15	2	0	0	1	1	1	0	0	0	1
計	30	6	0	1	2	2	2	1	1	2	1
市町 性別	みやき町	大町町	南関町				合				
							計				
男	1	0	1				29				
女	0	1	0				22				
計	1	1	1				51				

(ロ) 利用者年齢別人員

R3. 3. 31 現在

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	最年少	最高年	平均
男	0	0	2	4	11	7	5	0	29	34	76	57.9
女	0	0	0	3	5	9	3	2	22	43	85	62.9
計	0	0	2	7	16	16	8	2	51			60.0

(ハ) 退園者数

R3. 3. 31 現在

市町 年度	佐賀市	唐津市	小城市	神埼市	武雄市	鹿島市	玄海町	伊万里市	嬉野市	基山町	直方市	福岡市	有田町	みやき町	吉野ヶ里	江北町	計
23	2						1		2			1					6
24	2					1								1			4
25	2																2
26	1	2		2											1		6
27	1			1						1							2
28	1																1
29	2	1	1													1	5
30				1													1
令和 元年								1			1						2

(二) 在園年数

R3. 3. 31 現在

年数 区分	～1	1～ 2	3～ 4	5～ 9	10 ～ 14	15 ～ 19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～	計	平 均
男	0	1	3	7	5	4	0	0	9	29	17.2
女	3	3	0	6	1	0	1	0	8	22	16.7
計	3	4	3	13	6	4	1	0	17	51	17.0

(ホ) 障害別状況（主障害）

R3. 3. 31 現在

障害名 性別	脳性まひ	脊髄損傷		脊髄マヒ	脳血管障害後遺症	頭部外傷後遺症	リュウマチ	進行性筋委縮症	特定疾患	その他	計	精神病併発者 左の障害者のうち	視覚障害保持者 左の障害者のうち	聴力障害保持者 左の障害者のうち
		頸髄損傷	胸腰髄損											
男	14	1	1	0	2	2	0	0	3	6	29	5	2	0
女	6	0	3	1	1	1	1	0	3	7	22	3	0	3
計	20	1	4	1	3	3	1	0	6	13	51	8	2	3

(へ) 障害支援区分状況

R3. 3. 31 現在

区分	1	2	3	4	5	6	計
男	0	0	0	1	7	21	29
女	0	0	0	4	8	10	22
計	0	0	0	5	15	31	51

(ト) 年金受給状況

R3. 3. 31 現在

性別	区分	国民年金	厚生年金	無年金	未受給	計
		障害基礎年金	障害年金			
男		24	5	0	0	29
女		19	3	0	0	22
計		43	8	0	0	51

(チ) 費用徴収状況 (本人負担)

R3. 3. 31 現在

負担額 (内訳)	人数
0円 (生保)	0人
0円	51人

(リ) 医療保険状況

R3. 3. 31 現在

種別 人数	生保	国保		社保	その他	計
			後期高齢			
対象人数	0	38	10	3	0	51

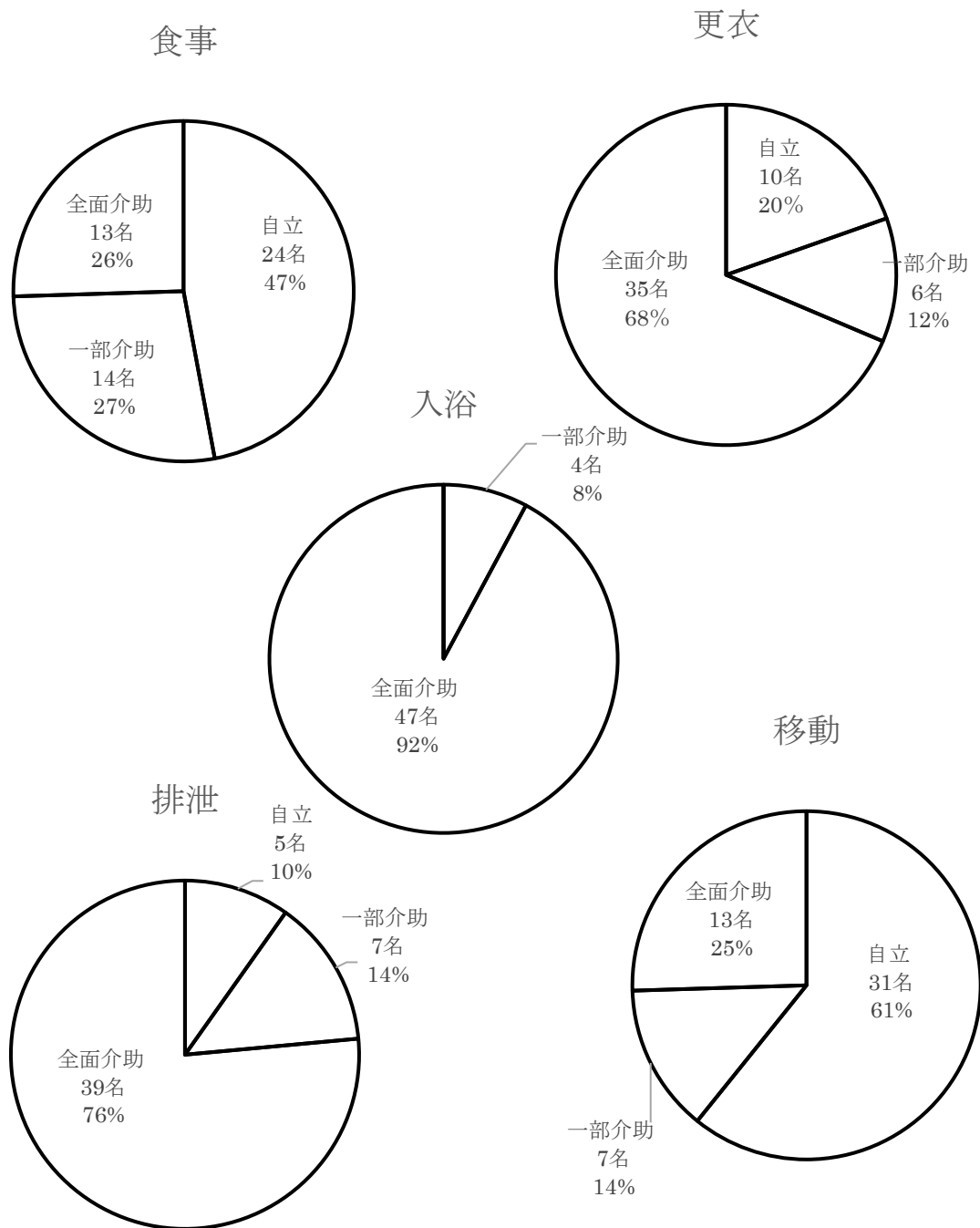
(ヌ) 家庭交流の状況

R3. 3. 31 現在

回数 年度	面会				外泊				一時帰省		
	12回 以上	6回 ～ 11回	1回 ～ 5回	面会 のな い人	12回 以上	6回 ～ 11回	1回 ～ 5回	外泊 しな い人	夏期 (盆)	年末 年始	5月 の 連休
29	20	9	16	5	2	1	6	41	6	8	3
30	22	10	18	2	2	1	7	42	4	8	3
令和	20	9	19	4	2	1	7	42	6	7	2
令2	4	2	20	26	0	0	3	49	0	0	0

ル) 日常生活動作状況
利用者人員 51名

R3. 3. 31 現在



(ヲ) 入浴について

- (1) 入浴の1人当たり週回数 3回
- (2) 1回の入浴にかかる職員数 13名
- (3) 1回の入浴者数 病気、外泊者以外は全員入浴 (通院は早めに入る)
- (4) 皮膚病者の入浴方法

15. 機能訓練実施調

(男子)

R3. 3. 31 現在

No	目 的	リハビリプログラム
1	①電動車椅子乗車姿勢の維持・改善 ②体幹・下肢の可動域維持 ③疼痛緩和	①電動車椅子上での姿勢矯正 ②両側下肢可動域訓練（下肢の動揺後、屈伸、開排） ③ホットパック（右腕）
2	①両上下肢の拘縮予防 ②車椅子上の姿勢矯正	①両上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子上の姿勢チェック
3	①全身的なリラックス ②疼痛緩和 ③両上下肢の拘縮予防 ④下肢筋力の強化	①両上背部・肩甲帯の伸展ストレッチ ②疼痛部へのホットパック ③両上下肢の関節可動域訓練 ④自転車エルゴメーター
4	①右肩関節の拘縮予防 ②下肢・体幹の筋力維持強化 ③疼痛の緩和	①右肩関節の関節可動域訓練 ②起立訓練・ベッド上での腹筋、背筋 ③ホットパック（右肩、腰部）
5	①両上下肢可動域の維持 ②姿勢矯正 ③筋緊張の緩和	①両側上下肢の可動域訓練 ②電動車椅子上での姿勢矯正訓練 ③ホットパック（腰部・大腿部）
6	①車椅子上の姿勢矯正 ②変形の予防・矯正 ③両下肢の筋緊張緩和	①車椅子乗車姿勢のチェックと矯正 ②関節可動域訓練 ③ホットパック（両大腿部）
7	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②下肢筋力の強化 ③筋緊張の緩和	①左上下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立訓練 ③ホットパック（腰部・左大腿部）
8	①全身的なリラックス ②頸部から上背部の拘縮予防	①ホットパック（腰部・右肩） ②頸部・両側上肢及び背部マッサージ
9	①左股関節・両側足関節の変形・拘縮予防 ②歩行の安定・下肢筋力強化	①両側下肢屈伸運動 ②歩行器歩行訓練・平行棒内歩行訓練・階段昇降
10	①四肢の変形・拘縮予防 ②車椅子乗車訓練	①両側上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子乗車姿勢の矯正・時間の延長
11	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②起立・立位の安定 ③両側下肢の緊張緩和	①両側下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立・立位保持訓練 ③ホットパック（腰・両側大腿部）
12	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②歩行能力の維持 ③腰痛の軽減	①左上下肢関節の関節可動域訓練 ②平行棒内歩行・杖歩行 ③ホットパック（腰部・左大腿部）
13	①筋力強化	①腹筋・背筋運動

	②全身的緊張緩和	②全身的リラックス
14	①関節の拘縮予防 ②全身的緊張緩和 ③筋力の維持	①関節可動域訓練（左手指・右下肢） ②ホットパック（両大腿部・腰背部） ③滑車（2 kg）
15	①筋緊張と疼痛の緩和 ②両下肢可動域の維持 ③両側上肢筋力維持	①ホットパック（腰背部・両膝） ②下肢可動域訓練（下肢の動揺後、屈伸、開排） ③滑車 2 kg
16	①片手駆動式車椅子操作機能の維持 ②全身的筋緊張の緩和	①過緊張部位へのホットパック後マッサージ ②両側上下肢ストレッチ
17	①両上下肢の可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ③平行棒内起立、歩行機能の維持	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部） ③平行棒内起立・歩行訓練
18	①筋力の維持強化 ②歩行能力の維持 ③手指の巧緻性維持 ④疼痛の緩和 ⑤下肢筋力の強化	①腹筋・臀部拳上 ②手引き歩行、平行棒内歩行練習 ③メダル入れなど ④疼痛部へのホットパック ⑤自転車エルゴメーター
19	①全身リラックス ②両側上下肢可動域の維持 ③筋緊張の緩和	①ティルト・リクライニング式車椅子の点検・整備 ②両側上下肢可動域訓練、 ③ホットパック（腰背部・大腿部）
20	①全身調整 ②上肢の筋力増強 ③両側膝関節の可動域維持	①上肢協調性訓練（輪投げ、メダル入れなど） ②滑車（2 kg） ③両側膝関節の可動域維持訓練
21	①右上肢の筋力維持 ②両側上下肢の可動域改善	①右上肢の筋力訓練 ②両上下肢可動域訓練
22	①両側上下肢の変形・拘縮予防（特に手指）	①両側上下肢の関節可動域訓練（特に手指）
23	①歩行機能の維持・改善 ②全身の筋力強化 ③下肢筋力の強化	①歩行訓練 ②腹筋・背筋の筋力強化訓練 ③自転車エルゴメーター
24	①右上下肢可動域維持 ②起立機能の維持 ③筋緊張の緩和	①右上下肢可動域維持訓練 ②平行棒内起立訓練 ③ホットパック（腰部・右股関節周囲）
25	①全身的リラックス ②上背部・上肢の拘縮予防	①ホットパック（腰部・上背部） ②上背部伸展ストレッチ
26	①両下肢の筋緊張の緩和	①ホットパック（左下肢）

	②両下肢の関節可動域の維持・改善 ②立位保持訓練	②両下肢の関節可動域訓練 ②両側短下肢装具装着し平行棒内起立訓練
27	①下肢拘縮予防 ②上肢の筋力増加	①下肢可動域訓練 ②座位でのプッシュアップ及び滑車 3 kg
28	①下肢可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ③車椅子乗車姿勢の安定	①両側下肢変形・拘縮の進行予防 ②ホットパック（背部・大腿部） ③車椅子乗車姿勢の矯正
29	①左上下肢・右下肢関節の変形・拘縮予防 ②疼痛軽減	①左上下肢、右下肢の可動域維持訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部）

(女子)

R3. 3. 31 現在

	目 的	リハビリプログラム
1	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②両肩・腰痛・左股関節の疼痛緩和 ③下肢筋力の維持・向上	①両側下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・左股関節）・マイクロ（両肩） ③平行棒内歩行・階段昇降・自転車エルゴメーター
2	①腰痛・筋緊張緩和 ②移動能力の向上 ③肩痛・腰痛の緩和	①ホットパック（両大腿部・腰部） ②電動車いす操作練習 ③マッサージ
3	①両下肢のリラクゼーション ②体幹・両下肢の筋力維持 ③腰痛の緩和	①両下肢のストレッチ ②臀部挙上・下肢の筋トレ ③ホットパック（腰背部）
4	①下肢筋力と歩行能力の維持 ②筋緊張の緩和	①歩行訓練（手引き歩行） ②ホットパック（腰部・両大腿部）
5	①両肩の疼痛緩和 ②両側部の浮腫改善 ③全身調整	①マイクロ（両肩）・マッサージ ②メドマー ③体操（足上げ・体幹ねじり・棒体操）
6	①腰痛の予防 ②下肢筋力の維持 ③両側下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②足上げ運動 ③平行棒内起立訓練
7	①両側上下肢の関節可動域の改善 ②疼痛・筋緊張緩和 ③手指の巧緻性訓練 ④移動機能の改善	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（両膝）・マイクロ（頸部～肩） ③ペグさし・メダル入れなど ④電動車椅子操作訓練
8	①首、肩、腰周辺の疼痛緩和	①ホットパック（腰背部・両膝）・マイクロ（頸部～肩）
9	①疼痛緩和	①ホットパック（腰部・左肩～腕）

	②体幹の筋力維持	②腹筋・背筋
10	①足部浮腫の軽減 ②筋緊張の緩和 ②右上肢の機能維持	①メドマー ②ホットパック（腰部・大腿部） ③右上肢の可動域・筋トレ
11	①頸部～右肩の疼痛緩和 ②肩関節・股関節の可動域維持	①マイクロウエーブ（頸部～右肩） ②肩関節・股関節の可動域訓練
12	①疼痛軽減と浮腫予防 ②頸部の可動域維持 ③立位～歩行機能の維持	①ホットパック（腰部・頸部）・マッサージ（右下腿） ②頸部～肩のマッサージと関節可動域訓練 ②平行棒内歩行訓練（顔を上げ、2往復）
13	①歩行安定性の向上 ②手関節の変形予防	①自転車エルゴメーター ②手関節のストレッチ
14	①疼痛の緩和 ②両下肢の拘縮予防 ③座位の持久性向上	①ホットパック（右肩） ②両下肢の関節可動域訓練 ③座位保持訓練
15	①筋緊張の緩和 ②体幹筋の筋力強化 ③歩行能力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②座位保持訓練 ③歩行練習（手引き）
16	①両肩・腰部の疼痛改善 ②平行棒内起立・歩行の安定	①ホットパック（腰部）、マイクロ（両肩） ②平行棒内起立・歩行訓練（手引き）
17	①側弯増悪予防 ②疼痛の緩和	①体幹の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部・右肘）
18	①筋緊張の緩和 ②下肢筋力の維持 ③疼痛の緩和	①ストレッチ、マッサージ ②平行棒内起立・ベッド上での腹筋、背筋など ③ホットパック（腰部・肩）・マイクロ（頸部～両肩）
19	①姿勢矯正 ②筋緊張の緩和 ③両上下肢の関節可動域維持	①車椅子上での姿勢矯正 ②ホットパック（上背部・大腿部） ③両上下肢可動域訓練
20	①疼痛の緩和 ②両下肢の循環改善 ③両上下肢・体幹の拘縮予防 ④上肢の筋力維持 ⑤立位・歩行能力の維持	①ホットパック（両下肢、腰部）、マイクロ（両肩） ②メドマー ③両上下肢・体幹の関節可動域訓練 ④滑車（2kg） ⑤平行棒内起立・歩行訓練
21	①全身リラックス ②両側下腿部浮腫軽減 ③手指の巧緻性訓練	①ホットパック（両大腿部、腰部）、マイクロ（頸部～両肩） ①メドマー ③メダル入れ・ペグさしなど

22	①両下肢の浮腫予防	①メドマー
	②両下肢の拘縮予防	②両下肢の関節可動域訓練
	③両上肢の筋力維持	③滑車（2 kg）
	④筋緊張の緩和	④ホットパック（両大腿部・腰部）

16. 事業実績表

(イ) 定例年間行事

月	行 事	月	行 事
4	開園 34 周年記念式典（中止） 家族会総会（中止） 自治会総会（中止） 花見	10	家族会（中止） 社会見学（中止）
5		11	総合防災訓練
6	理事会・評議員会 運動会（地域交流）（中止） 家族会（中止）	12	家族会（中止） 理事会・評議員会 年忘れ会（自治会主催） もちつき
7	七夕焼肉会（自治会主催）	1	元旦年とり もちやき会
8	夏祭り（地域交流）（中止） 家族会（中止）精霊流し（中止） 家族交流（一時帰省）（中止） 盆参り	2	節分 家族会（中止）
9	観月会 理事会	3	ひな祭り 理事会 お茶会 食事パーティー

(ロ) 定例月間行事

R3. 3. 31 現在

1. 美容、理容	12. カラオケクラブ
2. 避難訓練	13. スポーツクラブ
3. 安全点検	14. 音楽クラブ（2回）
4. 環境整備	15. 俳句クラブ（2回）
5. 利用者職員懇談会	16. 生花クラブ（2回）
6. 体重測定、衛生チェック	17. 書道クラブ
7. 友和会定例会	18. 茶道クラブ

8. 車椅子手入れ	19. 喫茶室 (2ヶ月に1回)
9. 誕生会	20. 料理クラブ
10. 講話	21. 絵画クラブ
11. 給食委員会 (年6回)	22. 陶芸教室 (2回)

(ハ) 月別行事

月	日	行 事	内 容	摘 要
4	1	辞令交付式	支援員 1 名	
	3	健康診断	レントゲン撮影	立位利用者 職員
	5	開園 3 6 周年記念式典	コロナ感染予防の為中止	利用者・ 父母・職員 来賓
	7			
	7	入浴会議		2 3 日
	8	花見ドライブ	多布施川～川上峡	希望利用者
	9	花見ドライブ	多布施川～川上峡	希望利用者
	9	花見ドライブ	多布施川～川上峡	希望利用者
	28	春を感じるフェイス	施設内イベント	利用者・職員
	28	春を感じるフェイス	食事パーティー	夕食時
	30	利用者退園	病院転院	
5	12	春のドライブ	有明沿岸コース	希望利用者
	14	春のドライブ	有明沿岸コース	希望利用者
	14	入浴会議		
	18	障害支援区分認定調査		南関町
	19	春のドライブ	有明沿岸コース	希望利用者
	21	利用者退園	病院転院	
	24	第 1 9 回全国障害者 スポーツ大会佐賀県予選会	コロナ感染予防の為中止	
	27	春のドライブ	有明沿岸コース	希望利用者
	29	新規利用者	佐賀市	
6	1	法人監事監査		
	2	JUNカップ争奪スポーツ レク	スポーツレク大会	火・木
	2	障害支援区分認定調査		唐津市
	4	入浴会議		1 1 日
	4	新緑とスイーツドライブ	道の駅吉野ヶ里	希望利用者
	5	障害支援区分認定調査		佐賀市
	6	理事会		
	12～ 13	厨房ゴキブリ駆除	弁当外注	
	9	新緑とスイーツドライブ	道の駅吉野ヶ里	希望利用者
	16	新緑とスイーツドライブ	道の駅吉野ヶ里	希望利用者
	18	新緑とスイーツドライブ	道の駅吉野ヶ里	希望利用者
	19	障害支援区分認定調査		鳥栖市
	19	人事考課者会議		
20	理事会・評議員会			

	25	防災食体験会	昼食時	
	25	水害訓練		
	29	退職者送別会	支援員 1 名	
	30	七夕飾りつけ	日中活動	利用者・職員
7	1	ボランティア・外部講師再開		
	6	利用者還暦祝い	友和会主催	
	9	七夕焼肉会	利用者自治会による焼肉会	利用者
	13	スポーツレク大会表彰式		
	14	新緑とスイーツドライブ	道の駅吉野ヶ里	希望利用者
	20	浴室改修工事		
	20	利用者入浴 1 階、2 階併用	月・水・金	
	30	入浴会議		
8	1	ボランティア・外部講師中止	コロナ感染予防	
	5	入浴会議		20 日
	6	夏～屋台 in 長光園 (たこ焼き)	日中活動	
	11	夏～屋台 in 長光園 (かき氷)	日中活動	
	14	盆参り	精進料理 (鉢盛)	昼食時
	17	居室フローリング改修	なんてん	
	22	夏～屋台 in 長光園 (パンケーキ)	日中活動	
	27	夏～屋台 in 長光園 (クレープ)	日中活動	
9	3	新規利用者	佐賀市	
	9	九州グルメバイキング料理	大分県郷土料理	
	10	入浴会議		20 日
	24	施設火災報知器点検		
	26	理事会		デイサービスホール
	29	退職者送別会	支援員 1 名	
10	1	入浴会議		29 日
	1	秋の芸術祭 ～長光園全員集合～	作品展示会	利用者・職員
	8	長光園 G O T O トラベル	グループ旅行 (唐津)	～ 9 日
	10	インフルエンザ予防接種		利用者・職員
	12	芸術祭表彰式		
	13	長光園 G O T O トラベル	グループ旅行 (唐津)	～ 14 日

	15	長光園GOTOトラベル	グループ旅行（唐津）	～16日
	16	浴室改修2期工事開始		
	17	佐賀県障害者スポーツ大会	陸上	利用者5名
	18	佐賀県障害者スポーツ大会	ボッチャ	利用者8名
	19	障害支援区分認定調査		佐賀市
	20	長光園GOTOトラベル	グループ旅行（唐津）	～21日
	27	長光園GOTOトラベル	グループ旅行（唐津）	～28日
	28	障害支援区分認定調査		多久市
	29	長光園GOTOトラベル	グループ旅行（鹿島）	～30日
11	2	令和3年度新規採用職員試験		
	5	長光園GOTOトラベル	グループ旅行（唐津）	～6日
	9	利用者還暦祝い	友和会主催	リハビリ室
	9	長光園保育所発表会	園児出し物見学	リハビリ室
	9	佐賀広域消防局施設検査		
	9	総合防災訓練	18:30～夜間避難訓練	消防署・地元消防団
	10	長光園GOTOトラベル	グループ旅行（唐津）	～11日
	12	入浴会議		29日
	15	健康診断		利用者・職員
	17	障がい者スポーツ教室（ボッチャ）	障がい者スポーツ協会	リハビリ室
	18	芋掘り招待（山口様）	山口様宅（昼食）	利用者一水会
	20	浴室改修工事終了	新浴室使用開始	
	21	志旺美会舞踊訪問		集会室
24	障害支援区分認定調査		佐賀市	
12	7	利用者還暦祝い	友和会主催	リハビリ室
	14	面会、外出、ボランティア中止	コロナ感染予防	佐賀市
	17	年忘れ会	友和会主催	利用者・職員
	19	理事会		
	22	もちつき会	日中活動	利用者・職員
	28	退職者送別会	調理師、食事パート職員	食堂
	28	執務納め式		
1	31	年越し		食堂
	1	元旦年取り		食堂
	6	もち焼き会	日中活動	集会室
	6	執務始め式		
	18	障害支援区分認定調査		白石町
25	障害支援区分認定調査		佐賀市	

	29	みずほ銀行電動車いす贈呈式	寄贈	
2	2	節分		利用者・職員
	10	ローソン移動販売開始	利用者買物	第2・4 水曜日
	10	障害支援区分認定調査		佐賀市
	13	長光園BAR開催	友和会	食堂
	16	佐賀県法人実地指導		
	25	喫茶室	村岡屋フェア	食堂
3	3	ひな祭り	お茶会、食事パーティー	食堂・集会室
	11	きよしフィルムコンサート	日中活動	集会室
	17	佐賀県感染症対策チーム 現場指導	看護師2名来園	
	4	コロナウィルス感染予防対策	外部者参加行事中止	
	27	理事会		

○ バスレク実績

年度	月	場 所		回数及び 参加者
27	9～10	佐賀市	味の素九州工場	5回で40名
28		実施なし		
29		実施なし		
30	12	佐賀市	イルミネーションツアー	10回40名
R1		実施なし		
R2	4	佐賀市	県庁前～多布施川～川上峡（花見）	4回で33名
	5	佐賀市	有明海沿岸（諸富・川副・東与賀）	4回で37名
	6	吉野ヶ里町	道の駅 吉野ヶ里町さざんか千坊館	5回で41名
	10～11	唐津・鹿島	鏡山展望館・浜玉海岸・道の駅鹿島	9回で46名

○ 一泊旅行実績

年度	月	宿 泊	見 学	参 加 者
27		実施なし		
28	10	熊本・霧島温泉		2回で40名
29		実施なし		
30	10・11	菊南温泉	熊本阿蘇見学	2回で40名
R1		実施なし		
R2		実施なし		

○ 買物

月	日	場所	内容	人員
2	10	ローソン移動販売	日用品・菓子類	39名
2	24	ローソン移動販売	日用品・菓子類	42名
3	10	ローソン移動販売	日用品・菓子類	42名
3	24	ローソン移動販売	日用品・菓子類	44名

○講話の実績

令和2年 4月30日	「コロナ感染症について」 講師 宮崎園長
5月19日	[三重津海軍跡と幕末佐賀藩の歴史遺産 DVD鑑賞] 講師 宮崎園長
6月18日	[食中毒についての取り組み] 講師 感染症対策委員会（厨房）
7月30日	中止 講師
8月18日	[昭和・平成歌謡曲集] 講師 大徳副主任、野田枝理支援員
9月29日	[カンボジアの紹介] 講師 ヘム・マネット（佐賀女子短期大学実習生）
10月29日	[防災DVD鑑賞] 講師 宮崎園長
11月17日	[インフルエンザ・ノロウイルスについて] 講師 感染症対策委員会（看護課）
12月29日	[長光園今年の10大ニュース] 講師 領家課長
令和3年 1月28日	[ノーマライゼーションについて] 講師 宮崎園長
2月18日	[ウガンダ・ネパールの紹介] 講師 フェイス、ジャニシャ（佐賀女子短期大学実習生）
3月16日	[未来へ繋ぐ東日本震災後の福祉の取り組み] 講師 宮崎園長

(ニ) 招待、訪問、ボランティア

内 容	
定 期 ボ ラ ン テ ィ ア	美容（久保氏） 美容（針尾氏） 美容（古川氏） 美容（西山氏） 窓みがき（一水会）月1回 俳句（栗林氏）月2回 生花（島氏）月2回 書道（藤井氏）月1回 ビューティーケア（秋吉氏他）月1回 スカイラーク演奏訪問 月1回

招待行事・ボランティア訪問

年月	日	内 容	摘 要
R2・5	3	佐賀女子短期大学教職員施設ボランティア訪問	1名～4日
11	18	芋掘り招待（山口様）～ボランティア一水会同行	
11	24	志旺美会舞踊訪問	集会室

(ホ) 地域交流・貢献実績

コロナウイルス予防のため、外部交流・活動すべて中止

(へ) 実習、研修、職場・介護等体験受け入れ（一般研修、福祉団体、学校等）

年 月	日	団 体 名	摘 要
R2・7	1～8/5	大川看護福祉専門学校	介護実習 2名
7	20	西九州大学短期学部	社会福祉実習連絡協議会
7	27～31	九州医療専門学校	社会福祉実習 2名
7	29	佐賀女子短期大学	実習連絡協議会
8	12～9/12	佐賀女子短期大学	介護実習 1名
8	17～9/12	西九州大学	社会福祉実習 2名
8	24～9/18	佐賀女子短期大学	介護実習 2名
8	24～28	西九州大学	介護等体験 2名
8	31～9/4	西九州大学短期学部	介護実習 4名
9	7～10/9	佐賀女子短期大学	介護実習 3名
9	21～26	九州医療専門学校	社会福祉実習 2名
9	28～10/2	西九州大学	介護等体験 1名
10		佐賀大学介護等体験（今年度全学生）	ｺﾏﾝﾄﾞ感染予防の為中止
10		佐賀歯科衛生士専門学校臨床実習	ｺﾏﾝﾄﾞ感染予防の為中止
11	30～12/4	西九州大学	介護等体験 1名
R3・1	4～8	西九州大学	介護等体験 1名
1	12～2/18	九州医療専門学校	社会福祉実習 2名
1	12～2/18	大川看護福祉専門学校	介護実習 3名
2	9～13	佐賀女子短期大学	介護実習 1名
2	15～19	介護労働安定センター	介護実務者研修 2名
2	15～26	西九州大学	介護実習 3名
2	15～3/13	佐賀女子短期大学	介護実習 4名
3	1～5	佐賀女子短期大学	介護等体験 4名
3	8～12	佐賀女子短期大学	介護等体験 2名
3	8～19	西九州大学	介護実習 4名
3	15～19	佐賀女子短期大学	介護等体験 3名
3	17～22	大川看護福祉専門学校	介護実習 2名
3	24～4/3	西九州大学	介護実習 2名

(ト) 職員研修

○ 月間定例研修会議

- ・ ケース会議
- ・ 伝達研修
- ・ 避難訓練
- ・ 給食委員会 (年 6 回)
- ・ 職員研修会
- ・ 三分間スピーチ (毎月曜)
- ・ 行事事前打ち合わせ会
- ・ モニタリング会議
- ・ 感染症対策委員会 (年 6 回)
- ・ 介護技術向上委員会 (年 6 回)
- ・ 申し送り報告
- ・ 通院、治療の報告
- ・ 輪読会
- ・ 一日の動きとその処遇
- ・ 笑顔体操
- ・ 定例会議 (毎月曜)
- ・ リスク検討会議 (年 1 2 回)
- ・ プランニング会議
- ・ サービス向上委員会 (年 6 回)
- ・ 衛生委員会 (毎月)

○ 月間研修実績

7	4	令和 2 年度佐賀女子短期大学体験授業 (講師)	佐賀市	中山
8	3	佐賀県災害派遣福祉チーム基礎研修	佐賀市	坂本
8	20. 21	令和 2 年度佐賀県相談支援従事者初任 者研修(サビ管)	佐賀市	藤木り
8	28	令和 2 年度企業トップクラス人権・同 和問題研修会	佐賀市	百武
9	3	県社協令和 2 年度福祉従事者研修発達 障害への理解と対応研修(基礎)	佐賀市	野田え
10	3~24 のうち 5 日間	令和 2 年度佐賀県子育て支援員研修	小城市 武雄市 佐賀市	吉田
10	6	中部保健福祉事務所特定給食施設栄養 管理研修会	佐賀市	石橋
10	23	県社協令和 2 年度福祉従事者研修新任 職員フォローアップ研修	佐賀市	岡本
10	28	介護労働安定センター新加算取得促進 支援講演会	佐賀市	百武
11	12	佐賀県身体障害児者施設協議会令和 2 年度職員研修会	佐賀市	重松、宮川、山中あ
12	10	県社協令和 2 年度福祉従事者研修福祉 の現場におけるアンダーコントロール 研修	佐賀市	ウィリーザ
12	10	佐賀県社会福祉法人経営者協議会役職 員研修	佐賀市	宮崎
12	10	令和 2 年度佐賀県サービス管理責任者 更新研修	佐賀市	大徳

2	25	佐賀県社会福祉法人役員等研修会(オンライン)	佐賀市	宮崎
3	1	佐賀県環境教育研修(オンライン)	佐賀市	寺崎、中尾
3	22	全社協災害福祉支援ネットワーク構築運営リーダー養成研修(オンライン)	佐賀市	坂本

(チ) グループ活動、クラブ活動発足時期

班クラブ	指導者	発足時期	現会員数
園芸班	職員	昭和 59 年 7 月	17
手芸班	職員	昭和 59 年 7 月	15
創作班	職員	昭和 59 年 7 月	9
スポーツクラブ	職員	昭和 61 年 6 月	12
カラオケクラブ	職員	昭和 61 年 6 月	18
俳句クラブ	栗林先生	昭和 62 年 10 月	2
音楽クラブ	職員	昭和 63 年 4 月	9
書道クラブ	藤井先生	昭和 63 年 4 月	5
お茶クラブ	職員	平成 3 年 2 月	6
生花クラブ	島先生	平成 3 年 3 月	6
料理クラブ	職員	平成 6 年 6 月	12
絵画クラブ	職員	平成 12 年 1 月	5
パソコン班	職員	平成 12 年 4 月	9
陶芸クラブ	石嶺先生	平成 14 年 10 月	11

(リ) 補装具受給

R3. 3. 31 現在

品 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子新規・更新								1					1

(車椅子修理)

タイヤ・キャスター 交換		3	2	5		1				1		1	13
肘置き交換		1	2	3				1					7
シート一式交換		1		1									2
シートベルト 交換		2						1					3
クッション交換	1	1		1		1	2	1	1		1		9
バッテリー交換		1				1				1			3
バッテリー 充電器					1	1							2
ブレーキ交換						1	1			1			3
ハンドリム交換										1			1
ヘッドレスト 交換		2								1			3
レッグレスト			1	2			1						4
フットレスト 交換		1	2										3
コントローラー一式							1						1
ワイヤー類交換								1		1	1		3
スポークカバー	1												1
OXベルト						1							1

17. 生活支援員業務担当者名

業 務	担当者名
開園式、運動会、夏祭り、旅行、社会見学、餅つき	下池田、藤永、野田な、成富、北村、中山
日中活動①（花見、観月会、節分、ひな祭り）	坂本、下川、小井手、田中、今村、安藤、岡本
日中活動②（誕生会、講話、買物）	小井手、藤木、糸山、ウィリーザ、岡本
日中活動③（グループ・クラブ活動管理）	野田え、小井手、中村、深川
ボランティア（理美容、一水会、ビューティーケア等）	中村、野田え、今村、岡本、深川
個別支援計画（ケース、モニタリング、プランニング）	下池田、野田な、大徳、菱岡、下川
利用者朝礼（衛生管理、車椅子手入れ）	野田え、糸山、ウィリーザ、岡本、深川
親和会	嘉村、下池田、大徳
リハビリテーション及び器具の管理	野田な、大徳、糸山、田中、北村、中山、柴山
訪問、招待	下川、成富、ウィリーザ、北村、岡本
入浴、リネン、洗濯	藤永、片山、安藤
友和会担当（焼肉会、年忘れ会、募金活動）	藤永、坂本、今村、中山、柴山
居室・職場環境整備、備品管理	小井手、藤木、ウィリーザ、田中、安藤、深川
設備保全、安全点検、避難訓練	菱岡、藤木、成富
施設実習、研修受け入れ	菱岡、藤永、大徳、坂本、安藤、岡本
記録写真、写真管理、写真展示	下川、坂本、成富、ウィリーザ、中山
短期入所	片山、野田え、藤木、田中、今村、岡本、柴山
日中一時支援	片山、中村、鶴池、坂本、糸山、安藤
障害者スポーツ行事	藤木、坂本、北村
ビューティーケア	片山、野田え、今村、ウィリーザ、深川
車椅子修理・申請	菱岡、大徳、糸山、田中
新聞発行	下川、坂本
業務マニュアル管理	大徳、小井手、片山、菱岡、成富、糸山
リスク検討・管理	野田な、藤木、下池田、大徳、片山、藤永
感染症対策委員会	下池田、片山、田中、ウィリーザ、

	今村、岡本
サービス向上委員会	大徳、野田な、糸山、北村、安藤
介護技術向上委員会	下池田、大徳、菱岡、下川、坂本、成富

日中活動③

グループ活動	パソコン班	野田な、菱岡、北村
	園芸班	中村、藤木、ウィリーザ、田中、藤永、成富、中山
	創作班	野田え、坂本、大徳、下川、柴山、今村
	手芸班	小井手、片山、糸山、安藤、深川、岡本
クラブ活動	スポーツクラブ	藤木、坂本、北村
	カラオケクラブ	大徳、中村、北村、安藤、ウィリーザ
	俳句クラブ	中村、菱岡、田中、糸山
	書道クラブ	野田え、成富、ウィリーザ、中山
	音楽クラブ	野田な、片山、藤永、坂本
	生花クラブ	藤永、成富、安藤、中山
	茶道クラブ	下池田、下川、今村、岡本
	料理クラブ	野田え、大徳、藤木、今村、岡村
	さわやかクラブ	小井手、片山、中村、成富、深川、北村、柴山
	絵画クラブ	下川、小井手、糸山、安藤
陶芸クラブ	菱岡、下池田	

18. 利用者の健康管理及び医療

利用者は重度の身体障害者であり、かつ虚弱体質者が多い為、常に健康状態に留意し、令和2年度は特に新型コロナウイルス感染の予防に努めた。病院受診については、緊急性の高い利用者のみを受診を行い、予防的受診は控えた。病院受診を行うことで、利用者への感染につながらないようにした。健康管理は、次の項目に従って行った。

(1) 医療従事者

医師（診療所管理者）	整形外科	1名	
医師（非常勤嘱託）	内科（～12月）	1名	内科（12月～） 1名
	看護師	常勤4名	パート1名

(2) 協力（受診先）病院

たじり内科小児科 佐賀中部病院 肥前精神医療センター
正島脳神経外科病院 ふじわら歯科 吉松皮膚科 西島皮膚科
佐賀県医療センター好生館 佐賀大学病院 小野病院
国立病院機構佐賀病院 つつみクリニック耳鼻咽喉科
金武外科肛門科 いまりクリニック 江口病院
中尾整形外科 早津江病院 田尻医院（高木町）
小柳病院 美川眼科 沖田眼科

(3) 医療業務（看護業務）

問診

検温

外科・皮膚科処置

定期投薬、患者介護

診察介助（内科・整形外科 週一回）

外来通院治療付添看護

特定患者の検温、血圧測定、検尿、採血

血圧測定（月一回）全員 特定患者（毎日）（週1, 2, 3回）

体重測定（月一回）全員 特定患者（週一回）（月二回）

健康診断（全員年2回・検尿・採血・身長・体重・視力・聴力、腹囲）

（年1回、胸部レントゲン・心電図）

インフルエンザ予防接種（希望者）利用者44名 職員112名

(4) 外来治療状況（年度別）

R3. 3. 31 現在

科目 \ 年度	外来通院回数（延人数）					
	27	28	29	30	元	R2
内科	478	493	432	498	506	396
整形外科	96	85	116	160	126	110
精神科	119	116	89	90	85	60
皮膚科	140	112	116	133	58	40
耳鼻科	7	16	21	47	57	27
外科	31	19	12	17	14	26
眼科	24	41	38	51	44	60
脳神経外科	30	29	31	42	39	38
神経内科	30	31	50	60	69	49
膠原科	6	7	5	6	6	3
婦人科	1	0	4	7	11	7
リハビリ	204	251	186	272	242	122
泌尿器科	240	236	211	198	275	235
肛門科	27	16	9	10	11	10
胸部外科	0	0		0	0	0
歯科	408	359	349	315	311	117
形成外科	4	11	12	8	24	8
心臓血管	1	0		1	1	1
消化器外科	0	0		0	0	0
乳腺外科	5	3	3	5	2	0
小児科	29	29	3	6	5	4
計	1879	1854	1501	1926	1886	1313

科目 \ 年度	入院日数（実人員）					
	27	28	29	30	R1	R2
内科	232(5)	62(5)	732(7)	134(7)	223(7)	388(6)
整形外科	34(2)		88(1)			53(1)
精神科		40(1)	138(1)		45(1)	182(1)
耳鼻科		13(1)				
外科		20(1)		27(1)		
眼科		6(3)				
脳神経外科				79(1)	1(1)	
小児科	8(1)	39(1)				
リハビリ			17(1)			
泌尿器科	22(2)	24(1)	85(1)	93(3)	8(1)	39(2)
肛門科						
形成外科		7(1)				
消化器外科		20(1)				
心臓血管外科				11(1)		
乳腺外科	34(1)					
計	562(19)	524(25)	1060(12)	344(12)	277(10)	662(10)

口腔ケア	722名
------	------

(5) 肥満症等の人員について

R3. 3. 31 現在

利用者総数	肥満症 (BMI25 以上)	便秘症 (毎日薬又は浣腸使用者) 座薬 摘便
52名	2名	45名

(6) 個人別健康基礎調査としては、血圧測定、血液検査、検尿、胸部X線撮影、視力検査、聴力検査、心電図、腹囲測定を行い、次の結果を得た。

肝機能障害	10名	貧血	2名
高脂血症	10名	糖尿病（境界型含む）	4名
高血圧症	12名		
胸部レントゲン	全員異常なし	尿蛋白	1名
腎機能障害	2名	甲状腺機能低下症	1名
聴力障害	21名	心疾患	8名
視力障害	11名		

(7) 定期薬服用者

内科	49名	婦人科	1名
泌尿器科	9名	眼科	1名
精神科	7名	リハ科	1名
脳神経内科	6名	外科	1名
脳神経外科	2名	点眼	7名
小児科	1名	点鼻薬	1名
整形外科	1名	肛門科 座薬	1名
乳腺外科	1名		

(8) 定期検査項目

膀胱鏡検査	1名	腹部エコー	18名
胃カメラ	5名	頭部CT	3名
頭部MRI	3名	胸部レントゲン	年1回全員
検尿	年2回 全員	心電図	年1回全員
採血（血計・生化学・血糖）	年2回全員		

20. 給食業務

1. 給食委員会協議報告書

第一回（5月12日）

<ul style="list-style-type: none">●冷やしラーメンと焼きそばを食べたい。●竹の子煮（醤油味）が食べたい。●誕生会のロールキャベツが美味しかった。●鍋が濃かった。●御飯をふわっとついでない時がある。●柏餅が葉にくっついていて取れにくかった。	<ul style="list-style-type: none">●献立に取り入れる。●献立に取り入れる。●今後も年1回は献立に取り入れる。●個別鍋の時はテーブル鍋の時より薄味にする●必ず混ぜて空気を含ませながらつぐ。●業者に問い合わせする。
---	---

※ 長光園（非常食）の状況を説明した。

第二回（8月24日）

<ul style="list-style-type: none">●切干大根酢の物は酢の味はせず、美味しくなかった。●みょうがとガリの白和えは美味しくない。普通の白和えがいい。●豚丼は美味しかったがもう少し汁をかけてほしかった。●なめこおくら和えの味がしなかった。●おでんに、ウインナーを入れてほしい。●フランクフルト・ドーナツ・焼き鳥を食べたい。	<ul style="list-style-type: none">●調味料・レシピは掲示しているので、必ずレシピを見て作って頂く。●夏場に年1回提供していたが、不人気なので後は献立に取り入れず、普通の白和えを提供する。●減塩食以外の方には、丼物は、ほどよくかけ提供する。 それでも足りない場合もあるので、配膳後に食堂を巡回する。●今後は、かけ醤油か味ポンを適度にかけて提供する。足りない場合は、配膳後に声掛けてもらう。●献立に取り入れる。●行事の時に提供する。
--	--

※ 前年度の意見要望を再確認しました。

第三回（9月24日）

<ul style="list-style-type: none"> ●最近、カツカレーが出ない。 ●9月22日のトンカツが美味しかった。 ●筑前煮を食べたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●近日中に献立に取り入れる。 ●玉葱・塩麴で下味をつける工夫している。今後行う。 ●蓮根の旬（11～2月）に提供しています。
---	--

※嗜好調査の結果報告を行う。

第四回（11月19日）

<ul style="list-style-type: none"> ●11月16日の個別鍋が冷たかった。 ●板ワサの時は早めに醤油をかけて回ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今回は先に豆腐と麺をつぎ分けていたので冷めていた。今後は、レシピに詳しく作る時間も記載し適温給食に努める。 ●板ワサに限らず配膳後、一度は速やかに食堂を巡回する。職員の勤務都合によっては先にかけて提供する場合があります。
---	--

※ 食中毒（ノロウイルス含む）・インフルエンザ予防
 厨房での行っている予防法と、利用者への食中毒予防法をお願いをおこない
 m

第五回（1月28日）

<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ感染予防の為、年忘れ会・正月は全員個別お盆で食べやすかった。 ●時々、選択カップ麺を提供して欲しい。 【理事長より】 ●配膳後に食堂を巡回すると利用者の好き嫌いがわかる。 ●検品は確実にを行う。 ●適温給食に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今後は、個別お盆で提供する。 ●麺類は、食事介助も関係あるので、支援課長に相談しながら提供する。 ●今後も配膳後、一度は巡回する。 ●検品時は期限・傷んでないか確認する。 ●温蔵庫・保温ジャーを使用するなど工夫し、適温給食に努めている。
---	---

第六回（3月25日）

<ul style="list-style-type: none">● パイン・キウイが固い時があった。 ● おぼろうどんなのに、とろろが少ししか入ってなかった。● クリスマスの時、骨付きチキンに火が通ってなかった。 ● 青菜飯の味が薄かった。 ● もずく酢の味が薄かった。 ● 蓮根が固い時がある。 ● ロールキャベツ・ピザが食べたい。	<ul style="list-style-type: none">● キウイはリンゴと共に袋に入れておくようにしたら、柔らかく熟したものを提供できるようになった。パインは配達後しばらくして提供する。 ● 次回、とろろの量を全職員で確認して入れるようにする。 ● その場で、全て確認し、オーブンで再加熱して提供した。 今回は切り込みを入ずに焼いていたとの事。 今後は必ず切り込みを入れ、両面しっかり焼き提供します。 ● 今後は、青菜に味付けをして混ぜ、全員で確認し味が足りない場合は調整する● 1食ずつ味ぼんをかけて提供している。 濃くなりすぎてもいけない為、適量かけ、配膳後に確認して回る。● 蓮根煮レシピの水量を増やし、味付ける前に1時間程度煮るようにしました。● 4月の献立に取り入れる。
---	---

※ 給食委員会で出た意見要望は、とりまとめ献立作成時に反映させるようにしてからは、意見要望が減ったように思います。

今後も、利用者の意見要望を把握しながらも、偏らないよう食事提供をしていく。

2. 嗜好調査の実施

第1回 期間 (7月～8月)

第2回 期間 (1月～3月)

➤ 調査結果を参考として、より良い食事が出るようにしていきます。

《特別食・刻み食の実施状況》

R3 3 31 現在

		施設支援	生活介護・地活・自立	保育
特別食	経管栄養	2名	4名	
	減塩食 (5. 6. 7g)	16名	3名	
	脂肪制限食	21名	1名	
	カロリー制限食	11名	2名	
	刺激物カット食	20名	9名	
	酢物控える (禁止含む)	18名	1名	
	酒制限あり	42名	32名	
	カリウム制限食	2名		
	高カリウム食	1名		
	高たんぱく食	4名		
	高ナトリウム食	2名		
刻み食	ソフト食 (一部刻み含む)	6名	5名	
	一口大 (1×1cm、1×2cm)	16名	15名	
	粗刻み・粗刻み(大)	5名	5名	
	カッター刻み (一部カッター刻み含む)	6名	6名	
	汁物(ミキサー含む)	14名	5名	
	お粥 (ペースト・ミキサー含む)	5名	2名	
	再飯・再再飯	19名	10名	
	パン粥 (ペースト・ミキサー含む)	9名	3名	
	麺 (刻み・ミキサー食含む)	15名	10名	

	ソフト餅対応	12名	24名	
アレルギー食・薬剤の相互作用により禁止など	乳糖不耐症			
	鯖	2名	2名	
	青魚		3名	
	生魚		3名	
	ナッツ類		1名	
	ソバ		4名	
	エビ	1名	2名	
	カニ	1名	1名	
	海藻類	1名	2名	
	茄子	1名		
	納豆		2名	
	カレー	1名	2名	
	シチュー	1名		
	柑橘類全般	1名		
	グレープフルーツ	8名	10名	
	オレンジ		2名	
	あめ玉	3名		
	炭酸飲料	1名	2名	
コンニャク		1名		
ほうれん草				

3. 令和2年度年間行事食概要（施設支援課）

4月	開園記念日	昼食	赤飯、漬物、茶碗蒸し、鯛の刺身、炊き合わせ、果物
	喫茶室	おやつ	ワッフル (プレーン、チョコバナナ、チョコバナナアイス) プリン 飲み物 (コーヒーor紅茶 or リンゴジュース)
	春を感じる フェスタ	夕食	※バイキング形式 (一部) 焼きそば、ハンバーグカレー、フランクフルト、胡瓜棒 焼き鳥 (鳥串・豚串・つくね串) ミニクレープ 飲み物 (コーヒー・カフェオレ・日本酒・ビール・ノンアルビール・焼酎・ジュース・お茶)
5月	端午の節句	昼食	竹の子寿司、漬物、汁物、刺身、そら豆煮、果物
	喫茶室	おやつ	ロールケーキ、プリンアラモード、ホットケーキ 飲み物 (コーヒーorカフェオレ or リンゴジュース or オレンジジュース)
6月	防災体験会	昼食	※各テーブル (4名ずつ) で調理し、食べて頂きました 御飯 (アルファ米) サバイバル料理 (味噌汁、ジャガ芋煮) 果物 (缶詰)
7月	七夕	昼食	夏ピラフ、星ハンバーグ、星タルト
	友和会焼肉会	昼食	※バイキング形式 (一部) 炭焼き (牛カルビー・骨付きカルビー・牛ステーキ・魚介類・うなぎ・野菜・焼鳥・焼きソバ) おにぎり、漬物、すいか 飲物 (ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、ジュース、お茶)
	土用の丑	昼食	うなぎ丼、漬物、吸物、煮物、和え物、フルーツ
	海の日	昼食	ビーフン、中華ちまき、漬物、汁物、サラダ、アイス

8月	夏～屋台 in 長光園	おやつ①	タコ焼き (タコ、ウインナー、チーズ、コーン) 飲み物 (オレンジジュース or リンゴジュース or カルピス)
		おやつ②	かき氷 (メロン、抹茶、イチゴ) トッピング (練乳、アイス、あんこ)
		おやつ③	パンケーキ トッピング (アイス、イチゴ、チョコ、生クリーム) 飲み物 (コーヒー or ぶどうジュース or カルピス)
		おやつ④	クレープ (マンゴー、バナナ) 飲み物 (コーヒー or オレンジジュース or 紅茶)
	お盆	昼食	散らし寿司 (鰻)、精進料理 (外注)、茶わん蒸し、漬物、飲物 (ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、ジュース、お茶)
9月	九州 グルメハイク (大分郷土料理)	夕食	※バイキング形式 (一部) 琉球井風、中津唐揚げ風、大分だんご汁風、日田焼きそば風、地獄プリン風 飲み物 (大分焼酎、大分かぼすドリンク、日本酒、ビール、ノンアルビール、ジュース、お茶)
	敬老の日	夕食	赤飯、鯛の塩焼き、漬物、汁物、炊き合わせ、和え物、果物 2 品盛り
	彼岸	昼食	温麺、2色おはぎ、漬物、和え物、ミニかき揚げ、果物
	十五夜	昼食	お月見うどん (手作りうさぎカマボコ、温泉卵など) 小ごはん、漬物、ゴマ和え、十五夜ゼリー
夕食		うさぎハンバーグ 三色団子 (みたらし、きなこ、あんこ)	
10月	喫茶室	おやつ	森饅頭フェア (肉まん、酒まんじゅう、やぶれ饅頭など) プリン (フルーツ添え) バナナジュース 飲み物 (お茶付き)

10月	長光園 GoTo トラベル	夕食	御飯、国産ステーキ、いんげん炒め、コーン炒め、 サラダ、スープ、炒め物、果物盛り合わせ、 デザート（3色ケーキ、コーヒーor紅茶）
		翌朝	トースト（はれパンの食パン使用） ジャム（イチゴ or チョコ or ブルーベリー） ウインナー、ミニサラダ、スクランブルエッグ、 コーンポタージュ 飲み物（牛乳 or オレンジジュース or リンゴジュース or トマトジュース）
11月	芋掘り	昼食	お弁当 三角おにぎり（青菜、ひじき）、漬物、丸天カマボコ 煮 だご汁 現地にて（ガニ揚げなど調理して提供）
12月	お供会	昼食	赤飯、刺身（鯛）、汁物、炊き合わせ、漬物、果物
	喫茶室	おやつ	日本一鯛焼きフェア （黒あん、白あん、カスタード、八女茶あん） プリンアラモード、ホットケーキ、バナナジュース 飲み物（お茶 or コーヒーor紅茶）
	年忘れ会	夕食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 （手まり寿司、サクサクチキン、うなぎの蒲焼き、 きびなご南蛮漬け、ウインナー、筑前煮、浅漬け、 卵焼き、生酢、果物、サンドイッチ） 刺身盛り合わせ 飲物（ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶）
	餅つき会	昼食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 よごれ餅、きなこ餅、おろし餅、高菜おこわ、豚 汁、リンゴジュース
	クリスマス	昼食	ひじき御飯、ローストチキン、スープ、サラダ、小 鉢、3色ケーキ
	大晦日	夜食	年越しソバ
1月	正月	昼食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 おせち料理（個別）、具雑煮、刺身、 飲物（ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶）

	餅焼き会・七草	昼食	豚汁、七草粥、漬物、目刺し、磯辺餅、きなこ餅 飲物（ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶）
2月	豆まき	昼食	レタス巻き、いなり寿司、漬物、汁物、ふろふき大 根、和え物、ミックスナッツ
	バレンタイン	昼食	高菜ライス、汁物、サラダ、 ハートハンバーグ、チョコレート
	喫茶室	おやつ	村岡屋フェア （佐賀錦ロール、村岡屋アイス、佐賀錦、どら焼き （白、黒） 飲み物（お茶付き）
3月	ひな祭り	昼食	※バイキング形式（一部） おでん、レタス巻き寿司、いなり寿司、ひなあられ 焼き鳥（鳥串、豚串、つくね串、ウインナー、 えのきベーコン巻き、玉葱串、ニンニク） 飲物（ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶甘酒、コーヒー、カフェオレ）
	春分の日	昼食	温麺、2色おはぎ、和え物、ゴボウ唐揚げ、漬物、 果物

※ 他、施設利用者へ提供している行事食について

- ・施設利用者（還暦祝い・成人祝い）
赤飯、鯛の刺身、汁物、和え物、煮物、果物などを提供している。
- ・月1回の誕生会
昼食（誕生会メニュー、手作りデザートなど）
夕食（寿司、刺身など）を提供している。
- ・10月頃から3月頃
月2回程度、鍋料理を実施している。
- ・選択メニュー（朝食時）実施している。

Ⅲ 短期入所（ショートステイ）事業

1. 概 要

平成12年8月短期入所（ショートステイ）用の個室4室と、平成17年には児童用のデイルーム1室を整備し、身体障害者短期入所に加え知的障害者短期入所、児童短期入所の事業を開設した。

平成18年4月1日から障害者自立支援法が施行されると同時に居宅サービスは自立支援法に移行し、身体障害、知的障害、精神障害等の障害区分の垣根を無くし一元的にサービスを提供することとなった。

短期入所（ショートステイ）事業は、身体障害者、知的障害者を主たる対象にサービスを提供し、また、児童の日帰りの短期入所は市町事業の地域生活支援事業に移り、市町（佐賀市・小城市・神崎市・嬉野市・吉野ヶ里町・みやき町・上峰町・玄海町・有田町）との委託契約による日中一時支援事業としてサービスの提供を行っている。

平成30年9月より、佐賀地区障害者緊急時居室確保事業の輪番施設として登録し運用を始めた。

利用者の居宅における自立の支援と日常生活の充実を図るため、個別に応じた福祉サービスの提供を行い、施設利用者との交流も深まっていましたが、コロナ感染症予防対策のため、今年度短期入所の利用については在宅生活困難者、また緊急時対応のみを受け入れた。日中一時支援に至っては、全面禁止のため、利用はなかった。

2. 実 績

R3. 3. 31 現在

月別	区 分（実人員）延べ日数
4 月	短期入所（11人） 53日 45.6%（定員4人休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
5 月	短期入所（11人） 49日 83.0%（定員4人休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
6 月	短期入所（5人） 43日 37.7%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋6日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
7 月	短期入所（1人） 31日 25.6%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋3日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
8 月	短期入所（2人） 40日 33.3%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止

9 月	短期入所（4人） 43日 38.0%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
10 月	短期入所（2人） 50日 42.7%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
11 月	短期入所（3人） 63日 53.8%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋3日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
12 月	短期入所（7人） 63日 52.5%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
1 月	短期入所（6人） 51日 41.8%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋2日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
2 月	短期入所（7人） 46日 50.2%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋5日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
3 月	短期入所（7人） 50日 42.3%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋6日）実績0日 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
合計	R2年度短期入所（66人） 582日 41.3%
	R1年度短期入所（273人） 971日 68.9%
	30年度短期入所（253人） 998日 69.9%
	29年度短期入所（256人） 1077日 73.7%
	R2年度日中一時支援（ 0人）
	R1年度日中一時支援（181人）
	30年度日中一時支援（125人） 29年度日中一時支援（102人）

IV 生活介護

1. 概要

生活介護事業は、通所により常に介護が必要とされる方に対して、日常的支援又生活等に関する相談・助言その他必要な日常生活上の支援と創作的活動、生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上の為に必要な援助を行っている。

当初より、重度の方の入浴支援また平成17年より経管栄養の必要な方に対しても受け入れを行い家族の介護負担軽減を図っている。また、職員の負担軽減、腰痛緩和を目的として令和2年度当初より床走行型リフトを1台導入し安心安全に支援提供を行っている。

日中活動の場として、レクリエーションや外出等にも力を入れているが、生産活動も裁縫教室では新しい作品作りを取り入れながら利用者も楽しみ、販売時など社会参加の場として繋げてきたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防により、施設との交流や、外出や地域交流、家族を含めたバスレク等などは行っていない。その分、生活介護の月毎の余暇活動やレクリエーションに力を入れ、利用者が充実して利用してもらえるよう努めた。

生活介護の利用者も重度化、高齢化がみられており、利用の中止や、介護保険へ移行される方もおられ登録者も年度末に向けて若干減少している。

2. 実施地域

佐賀市・神崎市・小城市・吉野ヶ里

3. 送迎

リフト車及び普通車、軽などを約10台使用して、各車両に職員1ないし2名を配置し、利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。(片道30分程度の範囲で実施)

4. 余暇活動

余暇時間の充実を図るために様々な活動を行なっているが、その他の時間を活用し、個別支援計画書に基づいた個人活動への支援、趣味、体力強化なども行っている。また、母体である支援施設で行われているクラブ活動や交流や行事については、令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策の為に参加していない。

主な活動内容は以下のとおり。

〔個人活動〕

体操、ルームランナー、エアロバイク、散歩、ボール遊び、読書、字の練習、脳トレ、手芸、パソコン、絵本読み聞かせ、折り紙、関節可動域訓練、マッサージ、ホットパック・園芸・塗り絵、貼り絵、オセロ、将棋 等

5. 生産活動

2014年より開始した生産活動のアルミ缶リサイクル、裁縫教室を継続して行っている。地域の方から集まった缶を分別しリサイクルに持って行っている。また、裁縫は作品数も年々増加し参加者の楽しみにつながっている。法人の行事や学園祭はじめを、「かんざき櫛田の市」「兵庫公町民文化祭」など地域の中でも販売の機会を作り社会参加の場を設けてきたが、新型コロナウイルス感染予防対策により販売の機会がもてなかった。

6. レクリエーション、創作活動

全体で一緒に参加できる様々なレクリエーションの実施、また、季節に応じた創作活動・クッキングを行なった。創作やクッキングを通し、物作りや料理等の楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

[レクリエーション]

レクリエーション（スポーツ・ゲーム・クイズ系）、カラオケ、運動会レク、年忘れ会、書初め、お楽しみ抽選会、節分、テーブルゲーム、映画（DVD）鑑賞など

[創作活動]

創作活動・・・観月会作品作り

クッキング・・・七夕アイス大福、猫ねこクッキー、雪だるまケーキ、ベビーカステラ

7. 外出行事、外出支援（個人）

外出の機会を作り、イベントや季節の催し物など社会参加や地域との関りを多くつくり利用者の楽しみの一つとして定着している。しかし、令和2年度はコロナ感染症予防対策の為に、個別の外出は中止した。全体の外出行事の実施については徹底した感染症対策を行い数回行った。

[外出行事]

さざんか千坊館へのドライブ・花見（西中野公園）・東与賀海岸シチメンソウ見学・神埼コスモス見学

[外出支援]

実施なし

8. 食 事

デイ独自の食器（陶器）を使用して、見た目にも美味しく食べていただけるよう、盛り付けを工夫し数種類の調味料を用意することで個人の味覚にも留意した。また、胃ろうの方に経管栄養を行い、カロリー食、刻み食、ソフト食、脂肪制限食、減塩食等の特別食を提供した。

9. 入 浴

9：00 から 11：30 まで、一般浴・機械浴を使用し 49 名中 32 名の入浴を行った。

（

R2 年 3 月現在）

10. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行った。また、送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。

11. その他

生活介護と短期入所等、支援施設にて利用されている方については、担当者との情報の共有を行いサービスの質の向上に努めた。また、小城生活介護センターや他の事業者や就労支援施設などを併用される利用者も多く連携を取っている。コロナウイルス感染拡大の為、令和2年の3、4月頃は自粛により通所を控えられる利用者も多くおられた。現在は、利用者、家族へ健康管理の周知や、送迎や利用時の手洗い、消毒、換気など新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら運営を行った。

12. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日数	生活介護の主な活動内容 (カラオケ・レク等以外を記載)	母体施設等への 行事参加
4月	340名	22日	・花見(西中野公園)	新型コロナ感染対策として参加なし
5月	333名	21日	・音楽ダンス	
6月	412名	22日	・クッキング・音楽ダンス	
7月	435名	22日	・七夕飾りつけ ・さざんか千坊館ライブ ・かき氷・音楽ダンス	
8月	363名	19日	・書道クラブ・音楽ダンス	
9月	427名	21日	・クッキング・音楽ダンス ・書道クラブ ・観月会作品づくり	
10月	447名	22日	・七夕飾りつけ・音楽ダンス ・さざんか千坊館ライブ ・秋の運動会・観月会見学 ・神埼コスモス見学	
11月	432名	21日	・東与賀海岸シチメンソウ見学 ・クッキング・音楽ダンス	
12月	431名	22日	・クッキング・音楽ダンス ・年忘れWEEK ・ボッチャ教室	
1月	337名	19日	・新年書初め・音楽ダンス ・お楽しみ抽選会	
2月	381名	20日	・豆まき・音楽ダンス ・たこ焼きパーティ	
3月	430名	23日	・ひな祭りお茶会 ・クッキング・音楽ダンス ・花見(西中野公園)	
合計	5,031名	258日		

*毎月行事として、避難訓練(月一回)、体重測定、車椅子手入れを行う。

*支援施設で毎月行われている書道クラブ、理容・美容ボランティアに参加。

(※令和2年度は実施なし)

*3～4ヶ月に一度、個人の外出支援(買い物・散歩)の実施。(※令和2年度は実施なし)

*毎週木曜日を中心に裁縫教室、不定期でアルミ缶リサイクルの生産活動実施。

週 間 行 事

	午前	午後
月	入浴・利用者朝礼・昼食	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
火	入浴・利用者朝礼・昼食	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
水	入浴・利用者朝礼・昼食	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
木	入浴・利用者朝礼・昼食	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など
金	入浴・利用者朝礼・昼食	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出行事、個別外出など

*第1火曜日午後、書道クラブ

日 課

8:30	職員ミーティング (体 操)
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴
11:30	利用者朝礼
12:00	昼食
14:00	創作活動、レクリエーション、生産活動、軽運動・体操 個別活動、外出行事、個別外出など
15:30	送り出発
17:30	職員ミーティング終了

曜 日 別 利 用 者 数

R3年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
20人	22人	20人	22人	24人	108人

利 用 者 居 住 地 別

R3年3月31日現在

佐賀市	神崎市	小城市	吉野ヶ里町	その他	合計
39人	4人	0人	2人	1人	46人

V 地域活動支援センター

1. 概 要

市町より委託を受け事業を行っている。地域活動支援センターでは、生活介護と並行してサービスを実施しており、日中の余暇活動や地域の中での活動の場を提供しその他、日常生活での困りごとを相談できる機会の提供などを行い、地域で暮らす障害者の方が、交流を深め地域社会とつながることが出来るよう努めている。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市 吉野ヶ里

3. 送 迎

必要に応じて生活介護の送迎ルートの範囲内で一緒に行っている。

4. 余暇活動

趣味や軽運動等の個別活動や生活介護の利用者の方と交流を行う。令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策により母体施設で行われているクラブ活動等や行事への参加は控えた。

5. 生産活動

アルミ缶リサイクルや裁縫教室等の生産活動を行っている。楽しみややりがいを持ってもらえるように地域の中での販売や交流の場を増やしている。

法人の行事・兵庫町民文化祭・佐賀女子短期大学「あすなる祭」・西九州大学短期大学部学園祭・かんだき「櫛田の市」などで販売を行っていたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策により地域交流等はできていない。

6. レクリエーション、創作活動

生活介護の利用者の皆さんと一緒に、様々なレクリエーションの実施や季節に応じて創作活動やクッキングを行った。物作りの楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

7. 外出行事・外出支援（個人）

生活介護の外出行事に沿い、地域のイベントや社会見学等、外出の機会を設けている。また、外出支援では個人を対象とし買い物や散歩を行っているが、R2年2月より、新型コロナウイルス感染防止対策のために外出等を自粛している。

8. 食 事

陶器の器を使用し、生活介護との併用のキッチンで盛り付けを行った。栄養士の管理の下、弁当給食や行事等のパーティー料理、鉢盛等など季節に応じてバランスのとれた食事を提供している。

9. 入 浴

ニーズに合わせ、必要に応じて入浴を行う。（R2年度 実績なし）

10. バイタルチェック

毎朝、血圧・脈拍・体温等の測定と視診を行い、利用者の健康管理に努めた。また、毎月一回体重測定を行った。

11. その他

施設との交流や、生産活動の販売等も、新型コロナウイルス感染予防対策の為実施していない。利用者の健康管理に努め、手洗い、消毒、換気等、感染予防を徹底している。

12. 利用者状況及び活動参加状況

月	延べ人数	日数	地域活動支援センターの活動内容	社会参加や地域交流の参加内容
4月	5名	22日	オセロ・将棋・レクリエーション 体重測定	新型コロナウイルス感染対策として参加なし。
5月	4名	21日	オセロ・将棋・レクリエーション PCゲーム・体重測定	
6月	4名	22日	オセロ・将棋・レクリエーション 音楽ダンス・体重測定	
7月	7名	23日	七夕飾りつけ・オセロ・将棋 さざんか千坊館ライブ 体重測定	
8月	3名	19日	オセロ・将棋・音楽ダンス 体重測定	
9月	6名	22日	オセロ・将棋・レクリエーション 散歩・トランプ・クッキング 体重測定	
10月	6名	22日	オセロ・将棋・レクリエーション 音楽ダンス・カラオケ・体重測定	
11月	5名	21日	オセロ・将棋・音楽ダンス 東与賀シチメンソウ見学・体重測定 レクリエーション・カラオケ	
12月	4名	22日	オセロ・将棋・ボッチャ教室 年忘れビンゴ大会・体重測定	
1月	5名	20日	オセロ・将棋・新年書初め お楽しみ抽選会・体重測定	
2月	6名	20日	オセロ・将棋・レクリエーション 体重測定・カラオケ・散歩・花札	
3月	5名	23日	オセロ・将棋・音楽ダンス・卓球バレー レクリエーション・体重測定・花札 花見	

VI 佐賀市障がい者基幹相談支援センター事業

平成 29 年 4 月より、佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町から基幹型相談支援センター事業の受託し、長光園障害者総合相談センター内に『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』（以下、基幹センター）を開設した。基幹センターには、『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』、『佐賀地区障がい者総合相談窓口』、『佐賀地区障がい者権利支援センター』の 3 窓口を設置し、圏域の相談支援の中核機関としての事業や活動を行った。

I. 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター事業

1. 概要

佐賀地区にある相談支援事業所等からの相談に応じ、助言や提案、専門支援機関への調整等を実施した。今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、自立支援協議会部会及び佐賀地区相談支援連絡会等の会議や研修を途中、中止している。その代替として、今年度より個別の相談を受ける『フリースペース』（週 1 回）を開設するとともに、機関誌『フリースペース』を発行し、地域のつながり作りや情報発信を行った。TOMOIKI ネットに関しては、基幹センターに「コーディネーター」を配置し 24 時間 365 日の相談対応体制を継続し、モデルケースに取り組んでいる。地域移行・地域定着の促進に関しては、圏域にある中核的な精神科病院との連携の下、モデルケースへの取り組みを継続している。

この他、佐賀県相談支援従事者初任者研修『集合調査』への協力を行った。

2. 委託市町

佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町

3. 相談

(1) 相談件数

令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月までの相談件数は 162 件で、その内訳は下記の通りである。

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	13	30	27	19	10	12	7	4	4	15	15	6	162

(2) 支援方法

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
電話等	7	12	2	4	3	2	1	0	1	6	6	2	46
来所	0	3	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	8
訪問	0	2	3	4	0	2	1	0	1	4	2	0	19
関係機関	5	11	22	9	6	3	3	2	0	5	5	3	74
支援会議	1	1	0	2	0	2	0	1	2	0	2	1	12
同行	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3

その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 佐賀地区自立支援協議会

(1) 相談支援部会 (延べ 17 名)

日 時	内 容
令和 2 年 5 月 28 日 (木) 14:00~15:00	第 1 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止
令和 2 年 7 月 25 日 (木) 14:00~15:00	第 2 回：佐賀地区障がい者緊急居室確保事業と空床輪番の進捗状況 ・佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 (17 名)
令和 2 年 9 月 24 日 (木) 14:00~15:00	第 3 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止
令和 2 年 11 月 24 日 (木) 14:00~15:00	第 4 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止
令和 3 年 1 月 22 日 (木) 14:00~15:00	第 5 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止
令和 2 年 3 月 25 日 (木) 14:00~15:00	第 6 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止

(2) 暮らし部会 (延べ 47 名)

日 時	内 容
令和 2 年 4 月 15 日 (水) 14:00~15:00	第 1 回：新型コロナウイルス感染防止の為中止 空床輪番体制等の協議はメールにて確認
令和 2 年 7 月 17 日 (水) 14:00~15:00	第 2 回：空床輪番体制等の協議、TOMOIKI ネット推進協議会の進捗状況 ・ほほえみ館きらきら学習室 (16 名)
令和 2 年 10 月 21 日 (水) 14:00~15:00	第 3 回：空床輪番体制等の協議、日帰りショートに関する協議の振り返り ・佐賀市役所大財別館 4 階 4-2 会議室 (15 名)
令和 3 年 1 月 20 日 (水) 10:00~11:00	第 4 回：空床輪番体制等の協議、日帰りショートの在り方検討 ・佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 (16 名)

(3) 推進協議会 (延べ 19 名)

日 時	内 容
令和 2 年 8 月 5 日 (火) 15:00~16:00	第 1 回：TOMOIKI ネットの進捗と課題について ・佐賀市大財別館 4 階 4-2 (19 名)
令和 2 年 1 月 25 日 (月) 14:00~15:30	第 2 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止

(4) 全体会議

日 時	内 容
令和 2 年 8 月 24 日 (月) 14:00~16:00	第 1 回 新型コロナウイルス感染防止の為中止
令和 3 年 1 月 26 日 (火) 10:00~11:00	第 2 回：地域拠点等の整備、第 6 回佐賀市福祉計画策定について ・佐賀市立春日公民館 (ウェルネス大和) リモート会議

5. 佐賀県自立支援協議会

日 時	内 容
令和3年3月18日（水） 19：00～21：00	第1回：佐賀県医療的ケア児等支援連絡協議会 ・佐賀県庁新館 11階 大会議室

6. 佐賀地区相談支援連絡会（延べ45名）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和2年7月のみ開催。

日 時	内 容
令和2年7月9日（木） 10：00～11：30	第4回：基本を振り返る 佐賀県相談支援マニュアル ・佐賀市大和支所 3階第4会議室（45名）

7. 機関誌発行

日 時	内 容
令和2年8月18日（火）	フリースペース通信9月号発行 フリースペース発行の案内、長光園相談支援センターの紹介
令和2年10月8日（水）	フリースペース通信10月号発行 TOMOIKI ネットの推進体制について、相談支援センターぷらっとの紹介
令和2年11月13日（木）	フリースペース通信11月号発行 集合調査について、相談支援事業所さくらの紹介
令和2年12月11日（木）	フリースペース通信12月号発行 空床輪番受入短期入所事業所のヒヤリング、相談支援事業所ほととの紹介
令和3年1月6日（水）	フリースペース通信1月号発行 初任者研修集合調査について、相談支援事業所かささぎの里の紹介
令和3年2月4日（木）	フリースペース通信2月号発行 TOMOIKI ネットの登録について、めぐみ園相談支援事業所ひまわりの紹介
令和3年3月4日（木）	フリースペース通信3月号発行 基幹センターの活用について、指定特定相談支援事業所ガーネットの紹介

8. 佐賀県相談支援従事者初任者研修（延べ37名）

日 時	内 容
令和2年11月24日（月） 13：00～15：00	第1回：佐賀地区の現状とグループワーク 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター相談室（15名）
令和2年12月8日（火） 13：00～15：00	第2回：佐賀地区の現状とグループワーク 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター相談室（14名）
令和2年12月22日（月） 13：00～14：00	第3回：佐賀地区の現状とグループワーク 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター相談室（8名）

9. 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和2年度佐賀県相談支援従事者専門別研修（意思決定支援）
- ・令和2年度日本相談支援専門員協会九州ブロック研修（意思決定支援）

- ・佐賀県精神障害者地域包括ケアシステム研修会

II. 佐賀地区障がい者総合相談窓口事業

1. 概要

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から障害者相談支援事業を受託し、中立・公平な立場で、地域に在る障害児・者の福祉に関する各般の問題につき、当事者やその家族からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行い、併せて当事者や家族等と市町村及び障害福祉サービス事業者等との連絡調整の他、厚生労働省令で定めた便宜を総合的に供与することを行っている。

平成 26 年 4 月 1 日に『長光園障害者総合相談センター』が新設され、同センター内に「佐賀地区障がい者総合相談窓口」を開設した。平成 30 年 1 月からは、相談支援事業所『さくら』（神野病院）が新たに委託相談窓口として開所され、3 事業所体制となった。総合相談窓口として一体的な運営を図るために、毎週金曜日に窓口会議を開催している。

佐賀地区自立支援協議会については、定例会議の事務局を担い、定例会議を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大の為、中止し、代替としてアンケートを実施し、地域の課題の把握と情報発信を行った。この他、障害支援区分認定調査については 212 件を実施した。

2. 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

3. 相談

(1) 相談件数

令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月までの相談件数は 5,113 件で、その内訳は下記の通りである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐賀市	306	330	352	379	333	398	231	236	222	249	299	354	3689
神崎市	25	32	45	38	38	32	44	29	29	30	30	48	420
諫野	55	32	19	58	56	47	16	32	43	50	24	31	463
その他	23	27	41	35	17	49	59	44	35	37	70	104	541
計	409	421	457	510	444	526	350	341	329	366	423	537	5113

(2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	39	47	70	58	49	54	45	52	44	39	56	47	600
来所	24	20	20	30	21	12	12	9	5	13	16	18	200
同行	10	10	18	14	21	13	6	24	14	18	16	25	189

電話	96	108	60	89	79	73	58	43	53	55	56	94	864
メール	15	7	11	10	5	9	3	1	1	10	5	7	84
支援会議	10	6	10	6	13	8	8	7	9	8	4	6	95
機関連絡	155	184	178	207	181	248	144	156	149	184	213	277	2276
機関相談	59	39	90	81	75	97	71	49	49	39	57	53	759
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 相談内容別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福祉サービス利用	262	267	319	369	327	329
障がい・病状理解	1	6	5	8	6	0
健康・医療	122	128	150	166	188	218
不安解消・情緒安定	86	118	78	79	40	78
保育・教育・療育	0	1	2	4	4	0
家族関係・人間関係	84	79	55	46	48	61
家計・経済	44	70	47	43	32	62
生活技術	37	44	56	26	15	66
就労	27	44	34	45	30	30
社会参加・余暇活動	30	1	0	2	6	2
権利擁護	14	16	12	30	20	28
その他	82	95	56	44	31	55
合計	795	869	814	862	747	929
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
福祉サービス利用	148	235	204	240	313	370
障がい・病状理解	5	2	4	2	3	0
健康・医療	125	142	167	169	153	240
不安解消・情緒安定	77	78	50	65	64	87
保育・教育・療育	5	4	0	0	1	1
家族関係・人間関係	42	55	43	76	77	73
家計・経済	28	37	34	39	35	33
生活技術	35	28	27	51	74	76
就労	21	25	34	44	48	31
社会参加・余暇活動	1	0	0	0	8	0
権利擁護	7	13	14	12	5	15
その他	18	39	32	43	65	50
合計	512	658	609	741	846	976

(4) 障害支援区分調査数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9	17	11	15	16	22	17	22	29	19	23	12	212

4. 佐賀地区自立支援協議会定例会議

日 時	内 容
令和2年7月13日(月)	第1回：新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート アンケートの期間：令和2年7月13日(月)～7月31日(金)
	第2回：中止 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の対応

5. 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和2年度佐賀県相談支援従事者専門別研修（意思決定支援）
- ・令和2年度日本相談支援専門員協会九州ブロック研修（意思決定支援）
- ・佐賀県精神障害者地域包括ケアシステム研修会

Ⅲ. 佐賀地区障がい者権利支援センター事業

1. 概要

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下、障害者虐待防止法）の施行に伴い、佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から「市町村障害者虐待防止センター事業」の一部を受託し、『佐賀地区障がい者権利支援センター』を設置した。平成26年4月1日に『長光園障害者総合相談センター』が新設され、同センター内に相談窓口を移設している。

障害者に対する虐待が障害者の尊厳を著しく害し、障害者の自立や社会参加の大きな障壁となるという認識に立ち、佐賀地区（佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町）において障害者虐待防止法の広報・啓発を行い、虐待の予防に努め、被虐待者と養護者に対する支援を行った。また、障害者福祉施設従事者等による虐待、または使用者による虐待に関する通報、相談があった場合は、速やかに行政に連絡し、その後の迅速な対応に繋げることを図った。

今年度新たに5件、虐待認定がなされた。認定内容は、経済的虐待2件（佐賀市・知的・男性1名/知的・女性1名）、放棄・放置2件（佐賀市・知的・男性1名/精神・女性1名）、心理的虐待1件（神崎市・精神・女性）であった。

広報・啓発活動としては、今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、対面による出前講座を中止し、リモートによる出前講座を1件実施した。この他、連絡会についても、新型コロナウイルス感染予防の為、中止とした。

2. 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

3. 相談

(1) 相談件数

令和2年4月～令和3年3月までの相談件数は1,356件で、月別内訳は下記の通りである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐賀市	52	40	27	38	61	38	51	15	15	33	50	75	495
神崎市	52	83	150	52	67	56	64	42	35	46	30	55	732
吉野ヶ里町	2	1	0	1	0	0	0	0	0	5	5	4	18
その他	18	4	5	8	13	7	5	1	3	20	3	24	111
計	124	128	182	99	141	101	120	58	53	104	88	158	1356

(2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	14	10	6	9	7	11	10	6	7	5	2	6	93
来所	3	1	1	3	1	1	1	0	0	0	0	2	13

同行	5	2	3	7	9	7	16	4	0	6	4	13	76
電話	23	50	123	29	23	8	18	5	2	9	3	9	302
メール	2	1	4	4	6	2	2	1	2	6	7	6	43
支援会議	5	5	3	3	6	4	4	5	2	5	7	7	56
機関連絡	67	56	35	35	86	65	61	36	37	72	63	113	726
機関相談	5	3	7	9	3	3	8	0	3	1	2	2	46
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 相談概況

①相談者の主障害（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体障害	1	1	2	1	1	1	0	0	1	1	1	1	11
知的障害	9	7	5	6	7	7	7	5	5	8	10	10	86
精神障害	6	7	5	5	5	6	5	4	3	4	8	8	66
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	16	15	13	12	13	14	12	9	9	13	19	19	164

②相談者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	2	3	3	2	1	1	0	0	1	1	2	2	18
家族等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
近隣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業所	6	3	5	3	4	4	4	2	3	4	4	4	46
行政	3	5	2	6	5	6	6	6	2	5	7	7	60
職場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育機関	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	6
医療機関	2	2	2	1	2	2	1	1	2	2	3	3	23
その他	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	2	2	10
合計	16	15	13	12	13	14	12	9	9	13	19	19	164

③相談主旨（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
身体的虐待	3	2	1	3	3	3
心理的虐待	1	1	1	1	2	2
経済的虐待	1	1	1	1	2	3
放棄・放置	2	2	1	0	1	1

性的虐待	0	0	0	0	0	0
不適切な対応	0	1	3	1	0	0
養護者とのトラブル	9	7	5	6	5	5
その他	0	1	1	0	0	0
合計	16	15	13	12	13	14
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体的虐待	3	2	3	3	3	3
心理的虐待	1	1	1	2	4	4
経済的虐待	3	3	2	1	2	2
放棄・放置	2	1	1	1	2	2
性的虐待	0	0	0	0	0	0
不適切な対応	0	0	0	0	0	0
養護者とのトラブル	3	2	2	6	8	8
その他	0	0	0	0	0	0
合計	12	9	9	13	19	19

④加害者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
家族・養護者	16	13	10	11	13	14
知人・近隣等	0	0	0	0	0	0
サービス従事者	0	2	1	1	0	0
使用者	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	2	0	0	0
合計	16	15	13	12	13	14
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家族・養護者	12	9	9	13	19	19
知人・近隣等	0	0	0	0	0	0
サービス従事者	0	0	0	0	0	0
使用者	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	12	9	9	13	19	19

(4) 令和2年度の虐待人定数

()内は平成24年10月～令和元年度の認定者数。

		身体的虐待	心理的虐待	経済的虐待	放棄・放置	性的虐待
身体障害	男性		(1名)			
	女性			(1名)		
知的障害	男性	(1名)		1名(1名)	1名(1名)	
	女性	(6名)	(2名)	1名(2名)		

精神障害	男性		(2名)			
	女性	(1名)	1名 (2名)		1名 (1名)	
その他	男性					
	女性	(1名)				

合計 27名

4. 広報・啓発活動（出前講座）

- ・新型コロナウイルス感染症対策の為、対面の出前講座を中止。

日 時	実施先・研修名
令和3年1月21日（木） 17:00～19:30	社会福祉法人はる：リモート研修 ・佐賀市

5. 会議・研修等への参加

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和2年度佐賀県相談支援従事者専門別研修（意思決定支援）
- ・佐賀県精神障害者地域包括ケアシステム研修会

6. 佐賀地区障がい者権利支援センター連絡会

- ・新型コロナウイルス感染予防対策の為、中止とした。

Ⅶ 相談支援事業

特定相談支援・一般相談支援（地域移行支援・地域定着支援）

1) 概要

(1) 特定相談支援

特定相談支援では、計画相談支援の支給決定を受けた利用者に対して、障害者ケアマネジメントを提供する。具体的には、利用者及びその家族等の障害福祉サービスの利用に関する意向やその他の事情を勘案し、サービス等利用計画案を作成する。障害福祉サービス等の支給決定後には、サービス担当者会議を開き、サービス等利用計画を作成する。サービス等利用計画をもとに、障害福祉サービスの利用に向けた連絡調整を行い、定められた期間ごとに継続サービス利用支援（モニタリング）を実施し、利用者の意向に添って、障害福祉サービスが適切に提供されているか評価を行っている。令和2年度3月現在、計画相談の契約数は、205件となっている。専従相談員が2名、事務員（非常勤）を配置し、事務員にて請求事務と計画相談の管理業務等を行っている。

(2) 一般相談支援（地域移行支援・地域定着支援）

一般相談支援は、地域移行支援と地域定着支援に分けられる。

地域移行支援は、精神科病院に入院している方など、地域における生活に移行するために重点的に支援を必要としている方に対して、住居の確保などの地域生活に移行するための相談や必要な支援を行う。このサービスでは、施設・病院からの退所・退院にあたって支援を必要とする方に、入所・入院中から新しい生活の準備等の支援を行うことで、障害のある方の地域生活への円滑な移行をめざしている。次に、地域定着支援とは、単身等で生活する障害のある方に対し、常に連絡がとれる体制を確保し、緊急に支援が必要な事態が生じた際に、緊急訪問や相談などの必要な支援を行う。このサービスでは、入所施設や精神科病院から退所または退院した方や地域生活が不安定な方などに、見守りとしての支援を行うことで、障害のある方の地域生活の継続をめざしている。

当センターでは、平成29年より基幹相談支援センター（以下、基幹センター）の受託を受けた。基幹センターに求められる機能の1つに一般相談支援の促進がある。そこで、佐賀地区内にある中核的な精神科病院との連携、バックアップのもと、一般相談支援を実践し、一般相談支援の普及と促進に貢献することをめざしている。今年度は、地域移行支援は2件の契約があった。地域定着支援に関しては、該当者が退院後にグループホームを利用し、アパートなど単身生活者がいなかった。この為、地域定着支援の対象とはならず、利用実績は無かった。

2) 提供実績

(1) 特定相談支援

①サービス等利用計画立案数（市町別件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	9	11	13	7	7	10	16	8	10	11	8	9	119
神埼市	1	2	7	1	2	5	1	1	1	2	1	5	29
吉野ヶ里町	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	5
その他	2	1	0	3	1	2	1	1	4	0	2	4	21
計	14	14	20	11	10	17	19	10	15	13	12	19	174

②モニタリング実施数（市町別件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	30	31	20	29	18	24	21	30	22	27	20	21	293
神埼市	6	7	19	4	4	7	3	9	25	2	4	9	99
吉野ヶ里町	1	1	0	2	2	2	3	2	1	3	1	2	20
その他	5	11	8	3	8	5	3	9	5	5	7	4	73
計	42	50	47	38	32	38	30	50	53	37	32	36	485

(2) 一般相談支援

①地域移行支援実施数（市町村件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神埼市	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
吉野ヶ里町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	4
計	0	0	0	1	2	2	2	0	0	0	0	0	7

②地域定着支援実施数（市町村件数） ・令和2年度は、利用実績なし。

Ⅷ 居宅介護・訪問介護

1. 概 要

利用者の幅広いニーズに応えるべく、介護給付にとどまらず市町が実施する移動支援事業の委託も受けて事業に取り組んできた。平成 23 年 10 月より、介護給付の中に重度の視覚障害者を対象とした同行援護も位置付けられ、当施設も事業の提供を開始し、多数の利用者からの依頼があっている。また、利用者が介護保険適用年齢となった場合でもヘルパーの派遣対応が出来るよう、平成 24 年 2 月より、介護保険の訪問介護・介護予防訪問介護事業も開始した。

このような中、平成 28 年 5 月からは長光園有償移動サービス（福祉有償運送）を開始し、移動支援、同行援護、通院等介助を利用している方の交通上の障壁の解消緩和や外出の機会を増やす等、事業を実施することが地域貢献に繋がると考え開始した。車内は密室になる為、コロナ禍において、職員の手指消毒はもちろん走行中であっても出来る限り換気を行い、感染予防対策を徹底しながらサービス提供を行った。

登録ヘルパーの人員不足は常に課題として挙がっており、支援提供できるヘルパーが不足しており、支援を断っている様な状況である。また、年 4 回ほど行っているヘルパー全体会議については新型コロナウイルス感染予防対策の為、令和 2 年度は開催できなかったが、かわりに日々の伝達や聞き取り等をメールや電話等を活用し細目に行ってきた。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市（千代田町）、吉野ヶ里町、江北町、小城市

3. 実施日

月曜日～日曜日

4. 実施時間

午前 7 時～午後 11 時

5. 月別利用者状況（身体・知的・児童の区分については重複あり）

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
16	18	16	18	16	19	21	21	18	17	23	20
身体	32	身体	32	身体	33	身体	37	身体	31	身体	38
知的	2	知的	2	知的	2	知的	5	知的	4	知的	5
児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	0
34		34		35		42		35		43	

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
21	21	23	20	21	18	20	18	18	18	21	19
身体	38	身体	38	身体	36	身体	35	身体	33	身体	35
知的	4	知的	5	知的	3	知的	3	知的	3	知的	5
児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	1
42		43		39		38		36		40	

6. 月別サービス提供状況（延時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体介護	248	249	246	243.5	253	256	271.5	267	274.5	270.5	242.5	265.5
家事援助	388.75	395	412.25	406	412	369.25	414.75	400.25	407.75	399.75	354.25	373
重度訪問介護	85.5	72	69.5	87.5	72	73.5	81	73	77	74.5	76	45
同行援護	75.5	86.5	87.5	108	72	93.5	121.5	110.5	118.5	68	64	109.5
通院介助	26.5	25.5	27	20.5	35	25	29	27	39.5	17	23.5	24
移動支援	2	2	5.5	44	20.5	12.5	48.5	49	32	13.5	15	26.5
計	826.25	830	847.75	909.5	864.5	829.75	966.25	926.75	949.25	843.25	775.25	843.5

7. 長光園有償移動サービス 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	
活動件数	89	98	112	116	104	118	
利用料金	51,300	57,300	50,500	70,500	54,300	61,700	
走行距離	375.9	421.1	324.9	504	370.5	414	
月	10	11	12	1	2	3	計
活動件数	131	101	118	84	86	132	1,289件
利用料金	70,200	52,900	400.3	42,000	56,600	66.700	693,000円
走行距離	483.2	365.3	59,000	291.2	429.1	454.8	4834.3 km

8. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別利用者状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	1名	6名	1名	6名	1名	6名	1名	6名	1名	6名	1名	6名
要支援1	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3
要支援2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
要介護1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	0名	6名	1名	6名	1名	6名	0名	6名	0名	6名	0名	6名
要支援1	0	3	1	3	1	3	0	3	0	3	0	3
要支援2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
要介護1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別サービス提供状況（延べ時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
訪問型独自Ⅰ	13	12	13	10	9	10
訪問型独自Ⅱ	16	16	18	16	16	16
訪問型独自Ⅲ	13	13	13	14	13	13
生活援助	4	3	5	4	4	5
身体介護	0	0	0	0	0	0

10月	11月	12月	1月	2月	3月
7	9	11	8	7	10
18	16	17	13	15	18
13	13	13	13	12	14
4	4	5	4	4	5
0	0	0	0	0	0

※訪問型独自Ⅰ……要支援1・2で週1回程度の利用
 訪問型独自Ⅱ……要支援1・2で週2回程度の利用
 訪問型独自Ⅲ……要支援2で週3回以上の利用

IX 自立訓練（機能訓練）

1. 概 要

自立訓練（機能訓練）事業では、随時、新規利用者を受け入れる事が出来ている。又、新規利用者に対し体験利用を通して訓練への理解をしていただいている。

本人が望む自立した生活を送れるよう、利用者個々のニーズに沿って、利用者の意思のもと個別支援計画を作成し、3ヶ月毎に評価・見直しを行いながら計画に沿って身体的機能の訓練及び、生活技能訓練を行っております。日頃の訓練で効果が出ているか、毎月個々の訓練メニューを見直し、月ごとに個人別訓練メニューを作成し、その都度利用者と確認し合いながら利用者の状況に応じた訓練ができるように努めた。

令和2年度は、新規利用者の方が住んでいる地域で感染者が増加したことで、暫定期間終了時（2か月）に一旦受け入れを終了したケースもあった。再度、支給決定を出して頂けるよう柔軟な対応を市町と話し合いながら対応している。

2. 実施地域(利用者居住地域)

佐賀市 神崎市

3. 送 迎

リフト車又は普通車使用し、職員1ないし2名を配置し利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。

4. 健康管理

園着後、看護師が毎朝、体温、血圧、脈拍、排便状況の確認を行い、異常が見られた際は午後に再測し、健康管理に努めた。また、主治医又は家族、相談員への連絡や情報交換を行うことで連携を図ってきた。

新型コロナウイルス感染防止対策の為、利用者の方には来園前に検温してもらい発熱・体調不良時は、利用を控えていただいた。

5. 個別訓練

個々のニーズに沿って、入浴訓練・文字書き訓練・口腔ケア・メドマー・手先訓練・嚥下訓練・平行棒内起立・歩行器での歩行訓練・エアロバイク・ディジョック訓練・歩行訓練（園内外）・走行訓練（園内外）・食事管理・上肢筋力強化・下肢訓練（腿上げ、膝曲げ等）・体重管理・排泄訓練・棒体操・階段昇降・踏み台昇降・調理訓練などを行った。訓練では、常に利用者との意見交換を行い、現段階の自己の能力を把握しながら訓練できるよう努めた。

6. 食 事

本人又は病気によって主治医の指示による制限食等を提供した。

7. 休 憩

食後13時から14時までを、利用者の休憩時間とし、生活介護の利用者との交流の時間としたり、マット・畳にて休んだり、それぞれの利用者がリラックスした時間を送ってもらうよう配慮した。

8. 個別リハビリ

利用者の主治医の指示のもと、理学療法士がリハビリテーション計画書を作成し、利用者同意を得て、個別リハビリを行った。

9. 入浴訓練

入浴訓練が必要な利用者には、入浴訓練を行った。訓練では主に衣類着脱行為や全身の状態観察、洗体洗髪等の動作がよりスムーズになるよう、見守り、一部介助で支援した。

10. その他

市町の担当や相談支援事業所、医療機関などより当事業についての問い合わせや見学等には随時対応を行っている。また、市町や医療機関等にチラシを配布し事業の公報を行った。

11. 利用者状況

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
4月	58人(平均 2.6人/日)	22日	5
内容	棒体操、手先訓練、マット運動(腹筋・ヒップアップ)、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓練(デジョック)、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練(園内外)、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理(食べ物日記)、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動(園内外)、歩行器歩行訓練		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
5月	51人(平均 2.5人/日)	21日	6
内容	棒体操、手先訓練、マット運動(腹筋・ヒップアップ)、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓練(デジョック)、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練(園内外)、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理(食べ物日記)、スクワット、整容、入浴訓練、歩行運動(園内外)、歩行器歩行訓練、平行棒内踏み台昇降		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
6月	67人(平均 3.0人/日)	22日	6
内容	棒体操、手先訓練、マット運動(腹筋・ヒップアップ)、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓練(デジョック)、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練(園内外)、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理(食べ物日記)、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動(園内外)、歩行器歩行訓練、平行棒内踏み台昇降、音楽体操		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
7月	59人(平均 2.8人/日)	21日	6
内容	棒体操、手先訓練、マット運動(腹筋・ヒップアップ)、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓練(デジョック)、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練(園内外)、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理(食べ物日記)、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動(園内外)、歩行器歩行訓練、平行棒内踏み台昇降		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
8月	41人(平均 2.2人/日)	19日	4

内容	手先訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓（デイジョック）、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練（園内外）、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動（園内外）、平行棒内踏み台昇降、音楽体操		
----	---	--	--

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
9月	52人(平均 2.5人/日)	21日	4
内容	手先訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓（デイジョック）、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練（園内外）、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動（園内外）、平行棒内踏み台昇降、音楽体操、足踏み、棒体操、指体操		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
10月	55人(平均 2.5人/日)	22日	4
内容	手先訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓（デイジョック）、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練（園内外）、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動（園内外）、平行棒内踏み台昇降、音楽体操、足踏み、棒体操、指体操		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
11月	51人(平均 2.4人/日)	21日	4
内容	手先訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、脳トレ、文字書き訓練、下肢可動域訓（デイジョック）、ボール挟み、平行棒起立、ホットパック、走行訓練（園内外）、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、排泄訓練、歩行運動（園内外）、平行棒内踏み台昇降、音楽体操、足踏み、棒体操、指体操		

R2	延べ人数	日数	利用者登録数
12月	46人(平均 2.1人/日)	22日	3
内容	手先訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、文字書き訓練、下肢可動域訓練（デイジョック）、ホットパック、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、歩行運動（園内外）、平行棒内踏み台昇降、音楽体操、足踏み、棒体操、指体操		

R3	延べ人数	日数	利用者登録数
1月	33人(平均 1.7人/日)	19日	3

内容	手先訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、文字書き訓練、下肢可動域訓練（デ イジョック）、ホットパック、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、 食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、歩行運動（園内外）、平 行棒内踏み台昇降、音楽体操、足踏み、棒体操、指体操		
R3 2月	延べ人数	日数	利用者登録数
	44人(平均 2.2人/日)	20日	3
内容	上肢訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、文字書き訓練、下肢可動域訓練（デ イジョック）、ホットパック、体重管理、エアロバイク、体幹ねじり、階段昇降、 食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入浴訓練、歩行運動（園外）、平行 棒内踏み台昇降、音楽体操、足踏み、棒体操、指体操		

R3 3月	延べ人数	日数	利用者登録数
	62人(平均 2.69人/日)	23日	4
内容	上肢訓練、マット運動（腹筋・ヒップアップ）、ホットパック、体重管理、エアロ バイク、体幹ねじり、階段昇降、食事管理（食べ物日記）、スクワット、整容、入 浴訓練、歩行運動（園外）、平行棒内踏み台昇降、足踏み、棒体操、指体操、排泄 訓練、平行棒内歩行、走行訓練、調理訓練		

3. 自立訓練リハビリ内容

人数	性別	目的	内容
①	男性	①歩容の改善 ②筋力強化訓練 ③姿勢矯正運動 ④移動の確保 ⑤脳トレーニング	<ul style="list-style-type: none"> ・平行棒内での歩行訓練・昇降訓練 ・マット上での腹筋・両側下肢筋力強化 ・ウエイトを使用し上肢訓練 ・手先訓練器具を使つての訓練（コイン等） ・棒体操 ・メドマー ・職員付き添いでの歩行器歩行訓練 ・計算ドリル・カルタ・文字書き等
②	男性	①筋力トレーニング ②健康管理（体重・食事） ③疼痛緩和 ④体力強化 ⑤可動域訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエイトを利用しての上・下肢筋力強化 ・体重測定・食べ物日記記入 ・ホットパック ・園内外歩行訓練 ・デイジョック
③	女性	①体力強化訓練 ②上・下肢筋力強化訓練 ③浮腫増悪予防 ④疼痛緩和 ⑤排泄訓練 ⑥健康管理 ⑦可動域訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外走行訓練（傾斜を含む） ・ウエイトを使用し上肢訓練・ボール挟み ・メドマー ・ホットパック ・自己導尿 ・体重測定・食べ物日記記入 ・デイジョック
④	女性	①体力強化 ②起立訓練 ③手先訓練 ④可動域訓練 ⑤疼痛緩和 ⑥筋力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外走行訓練 ・平行棒内起立訓練 ・手先訓練器具を使つての訓練（コイン等） ・デイジョック ・ホットパック ・ウエイトを使用し上肢訓練
⑤	女性	①体力強化 ②筋力トレーニング ③健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外歩行訓練 ・マット上での腹筋・ヒップアップ・スクワット エアロバイク・ウエイトを使用し上肢訓練

		<ul style="list-style-type: none"> ④脳トレーニング ⑤手先訓練 ⑥浮腫増悪予防 	<ul style="list-style-type: none"> ・体重測定・食べ物日記記入 ・文字書き・計算ドリル ・手先訓練器具を使つての訓練 ・調理訓練 ・メドマー
⑥	女性	<ul style="list-style-type: none"> ①体力強化 ②健康管理 ③疼痛緩和 ④筋力トレーニング ⑤浮腫増悪予防 ⑥可動域訓練 ⑦手先訓練 ⑧伸展運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外歩行訓練 ・体重測定・食べ物日記記入 ・ホットパック ・マット上での腹筋・ヒップアップ・エアロバイク ・下肢の上下・踏み台昇降 ・メドマー ・ディジョック ・調理訓練 ・棒体操
⑦	男性	<ul style="list-style-type: none"> ①体力強化 ②筋力トレーニング ③健康管理 ④姿勢矯正運動 ⑤金銭管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外歩行・階段昇降・エアロバイク ・ウエイトを使用し上肢訓練・スクワット ・マット上での腹筋・ヒップアップ ・体重測定 ・棒体操 ・お小遣い収支の記入
⑧	女性	<ul style="list-style-type: none"> ①体力強化 ②筋力トレーニング ③疼痛緩和 ④浮腫増悪予防 ⑤歩容の改善 ⑥バランス訓練 ⑦排泄訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外歩行訓練 ・ウエイトを使用し上肢訓練 ・足踏み・つま先上げ等の下肢強化 ・ホットパック ・メドマー ・平行棒内での歩行訓練 ・座位保持訓練 ・自己導尿

X 福祉ホーム事業

1. 概 要

平成 22 年 1 月 12 日より、利用者（福祉ホームを利用する障害者）定員 6 名が地域において自立した日常生活営むことが出来るよう、低額な料金で居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜の供与を適切かつ効果的に行う。

令和 2 年 4 月より佐賀女子短期大学へ行くために住まいを探していた障害者の方が入居され、定員 6 名が満室となる。日常生活上の相談や居宅介護事業所等との連絡調整を行いながら、「地域の中で暮したい」という思いを大切に生活されている。

令和 2 年度は、コロナ禍で自治会主催の焼肉会、地区で開催される天満宮祭りや町民体育大会などが中止となり地域との交流を深める事が出来なかった。

2. 職員配置

管理者（ホーム長）	1 名	副管理者	1 名
管 理 人 / 1 名		勤 務 時 間 / 9:00～15:00	
出 勤 日 / 月～金曜日			

3. 月別入居者数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

4. 長光園久保田ホームの行事

日 時	内 容
6 月 13 日（土）	避難訓練（新型コロナ感染予防対策の為、通報無しで入居者、職員のみ）
7 月 13 日（月）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）
9 月 25 日（金）	佐賀広域消防局南部消防署 久保田出張所立ち入り検査施行
10 月 23 日（金）	避難訓練（新型コロナ感染予防対策の為、入居者、職員のみ参加）
中止（例年参加）	長光園小城生活介護センター餅つき会へ参加
中 止	開所 11 周年記念
1 月 20 日（金）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）

5. 地域の行事参加

日 時	内 容
4 月 中 止	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
7 月 26 日（日）	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
中 止	天満宮祭り（ポップコーン、綿菓子、ポン菓子）公民館道向かいの広場で作り袋詰めして入居者と一緒に地域の方に配っている。
中 止	久保田町民体育祭
中 止	第 12 回久保田町まなざしフェスティバルへ参加
中 止	小城生活介護センター餅つき会参加

XI小城生活介護センター

1. 概 要

利用者との契約に基づいて、本人及び家族のニーズに対応するために「個別支援計画」を作成し計画書に基づいたサービスの提供を行った。相談支援事業者や関係機関と連携を図り、利用者へ安定した支援提供に努めた。

現在、胃ろう造設者2名、痰の吸引を必要とされる重度の障害者2名を受け入れている。その他にも65歳以上の介護保険非該当の高齢者の方も4名利用されている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防対策の為に外出を伴う買い物や開所式など食事を行うパーティー等を控え活動を行った。また、当センターを安心して利用して頂けるように、感染予防対策として、毎日のホールや使用器具の消毒、定時の換気を徹底して行うことが出来た。令和3年2月末には、初めてとなる濃厚接触者の方が当センターの利用者の方に出たため、保健所の指示と合わせ当法人の感染予防対策として、家族や本人、関係機関に報告しPCR検査の結果が出るまで事業を休止し職員も自宅待機とした。陰性の結果が出た後、職員は出勤してもらい事業所内をすべて消毒し翌日より事業を再開した。今後もこのような対応策をとる事について手紙にて周知を行った。

2. 実施地域

佐賀市・小城市・多久市・その他（江北町・白石町）

3. 送 迎

リフト車4台、福祉車両3台、軽車両1台の計8台を使用し、利用者の自宅や短期入所事業所から当事業所間の送迎を行った。（片道30分程度の範囲で実施）

4. 余暇活動

14:00から15:00の1時間程度、利用者の希望に添った活動を行うと同時に、月に1回は1週間を通しての全体的な活動も行った。生産活動についても月間スケジュールに盛り込み行った。テレビ接続のカラオケを、毎月の行事の中で使用している

〔個人活動〕

手芸、エアロバイク、ルームランナー、メドマー、リハビリ、塗り絵、音楽鑑賞、DVD鑑賞、オセロ、散歩、園芸活動、編み物、プラモデル、PCゲーム、パズル、CD等々

〔全体活動〕

クッキング、カラオケ、クイズ大会、創作活動、外出行事（ドライブ）、車椅子手入れ、体重測定、生産活動、誕生会、避難訓練、

5. レクリエーション

例年、月毎に季節にあった創作活動やレクリエーション、外出を計画しているが、新型コロナウイルス感染予防対策の為に、買い物や食事をパーティーなど自粛しておりレクリエーションや創作活動を中心に、外出はドライブ程度しか行っていない。

●全体レクリエーション・・・クッキング、時よ戻れポジティブ大運動、クイズ大会

風船バレー、吹き矢、観月会、あまびえ初詣

●個別レクリエーション・・・オセロゲーム、頭の体操、園芸、近隣散歩、塗り絵

エアロバイク、ルームランナー、トランプ、プラモデル、パソコン、メドマー

- 外出行事・・・・ 梧竹観音堂桜見学、ヒマワリ見学、コスモス見学、長光園芸術祭見学
小城公園ドライブ
- 生産活動・・・・ 消臭ビーズボトル作り、ミニ門松、靴下ハギレ小物、季節の装飾品

6. 食 事

母体の支援施設厨房(兵庫)より配送してもらった料理を、当センター独自の食器(陶器)を使用して、見た目や盛り付けを工夫し、提供時間や個人の味覚にも留意し提供した。特別食については、脂肪制限食の提供や、飲み込みの悪い方にはハサミで細かくし、カロリー食の方は盛り付け時に少なめに盛り付ける等で対応を行った。平成30年度より、食事にトロミとミキサーの調理が必要な方が利用開始され、厨房対応で行ってもらえるようになっているが、他の利用者にも嚥下が悪くなられている方も出てきており、小城センターに家庭用のミキサーを購入し必要に応じてミキサー食にも対応できるようにした。

経口摂取が出来ない2名の経管栄養の方には、看護師にて管理対応を行った。

7. 入 浴

9:00から11:30まで、機械浴(2種類)を使用し入浴を行い、一般浴槽の利用はなかった。

9. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行い個別にS_{po2}の測定も行った。送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。血圧計のマンシエット等、備品に劣化が診られたら、その都度買い替えをおこなっている。

10. その他

生活介護と短期入所、日中一時支援を併用して利用されている方については、担当者との情報交換等を行い支援の向上に努めた。

日中一時支援では、開所日は8:30~17:30まで随時受け付けを行っている。

11. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日数	利用登録者数	生活介護の主な活動内容	行事
4月	385名	22日	33人	・クイズ大会・園芸 ・コロナに負けるな伝言ゲーム ・ステイホーム学校体験	梧竹観音堂桜見学
5月	385名	21日	33人	・消臭ビーズボトル作り ・風船バレー・Wiiゲーム	映画鑑賞週間
6月	403名	22日	34人	・お別れ会(吉田氏) ・時を戻そうポジティブ大運動会	
7月	378名	22日	32人	・セタクッキング	ヒマワリ見学

8月	316名	19日	32人	・創作活動・かき氷フェア ・夏祭り（あまびえ祭）	
9月	381名	21日	32人	・クッキング秋のアイスフェア ・秋の芸術祭 （まち針ストリングアート）	
10月	389名	22日	32人	・レクリエーション週 （日替わり担当）	・秋のコスモス見学 ・長光園芸術祭見学
11月	381名	21日	32人	・クイズ大会（ビンゴ他） ・お芋のクッキング ・カラオケ大会	・秋のコスモス見学
12月	381名	22日	32人	・クリスマス飾りつけ ・ミニ門松作り・クリスマス会 ・重大ニュース	
1月	328名	19日	32人	・書初め ・睦月レクリエーション「懐かしのあれで遊んじゃいます」	・あまびえ神社初詣 （小城センター玄関に手作り）
2月	338名	19日	33人	・節分豆まき・季節の装飾作り ・バレンタインクッキング ・お別れ会（赤坂氏）	友近 890 オンラインコンサート
3月	330名	21日	32人	・ひな祭りレクリエーション ・ホワイトデイクッキング ・職員送別会	小城公園ドライブ
計	4,395名	251日			

*毎月行事として、避難訓練（月一回）、体重測定、車椅子手入れを行う。

*1～2カ月に一度、外出行事の実施

週間行事

	午前		午後
月	入浴	嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
火	入浴	嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
水	入浴	嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
木	入浴	嚙下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
金	入浴	嚙下体操	テレビ体操 PTリハビリ

日 課

8:30	職員ミーティング
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴/嚙下体操
12:00	昼食
14:00	テレビ体操、創作活動、生産活動 レクリエーション、リハビリ等
15:30	送り出発
17:30	業務終了

曜日別利用者数

R3年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
19人	15人	16人	20人	21人	91人

利用者居住地別

R3年3月31日現在

佐賀市	多久市	小城市	その他地域 江北町・白石町	合計
19人	2人	8人	3人	32人

日中一時支援利用状況

令和2年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月
9人	11人	5人	7人	2人	5人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
17人	16人	15人	12人	12人	19人
				合計	130人

XII 事業所内保育所

1. 概 要

年間を通じて毎日3～4人の園児の通園が有り、日々活気に満ちた保育所であった。11月と3月に長光園リハビリ室の舞台で入所利用者、職員を前にお遊戯を発表する機会を得て交流を楽しんだ。また3月末には初めての卒園式を執り行い、卒園児を送り出した。

7月には保育所を所管する県子ども未来課から巡回指導が、また2月には同課から立入調査があり、運営に係る指導を受けその都度対応し、改善を図った。

保育所職員は当初は2名で、10月下旬に1名の退職があったが、12月半ばに1名の正職員を採用し、再度2名により保育所運営を行った。

2. 受入実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	23	21	22	23	21	22	22	20	20	20	20	23
月極利用延べ人数	70	49	75	65	52	55	63	53	51	51	69	84
一時保育利用延べ人数	2	5	0	6	8	6	0	3	0	5	8	0

施設及び設備の整備

施設及び設備の整備状況

1. 概 要

本年度も例年のとおり、電気設備、給排水設備、給湯設備、昇降機等の基本設備の故障への修繕・取替えなどに迅速に対応して、利用者の生活に支障をきたさないよう改善・改修に心掛けた。令和元年度から設計に取り掛かった浴室改築については、7月末着工し11月半ばに竣工を果たした。また、浴室の改修に合わせて、前年度の座位型入浴機器の設置に引き続き、今年度はストレッチャー型入浴機器を導入設置した。これは利用者の入浴時の快適性向上のため、また介護職員の身体への負荷軽減のために導入したものである。次に、厨房の設備について、調理台下部の収納部に扉がついたものへとするため、又、殺菌効果がある給水装置を付加した調理台設備の整備を行った。

令和2年1月頃からは国内に新型コロナウイルスが入ってきて、園内ではその感染予防対策として正面玄関、西玄関に手洗い器を設置するなど、また万が一にも園内で新型コロナウイルスの症状を持つ患者が発生した場合を想定して、相談室や日中一時利用室を、隔離の部屋として使用するためナースコールの増設を行った。また、隔離エリアとして使用することを想定している短期入所エリアと通常の居住区と明確に分ける必要があるために隔離カーテンの設置、更には面会室に飛沫感染防止のための仕切りカーテンを設置するなどを行った。このほかに人と人の密集を避ける、いわゆる3密を避けるために昇降型テーブルの購入、園内の会議室や生活介護のデイルームにはパーテーションを設置、空間環境を整えたり不快要素の除去のため空気清浄機を適宜購入した。

他の施設及び設備の整備状況は、小城生活介護センターでは生活介護の利用者が車椅子やベッド等からの移譲を安全に行えるようにするために、また、介護者の身体的負担軽減のために移乗介護用リフトを導入した。新型コロナウイルス対策としては、利用者休憩室や和室に感染防止のための仕切りカーテンを設置した。次に、同センターへ通所するため、歩道がない県道路側帯を車椅子や松葉杖を使って移動するのは危ないとの周辺住民の方からの提言もあり、正面横断歩道を渡って直ぐに敷地内に入れるようにフェンスの撤去と人道設置を行った。

最後に、本年度の車輛整備については、送迎用のリフト車(車椅子固定4台)を導入配置した。また、本園と交流のある事業者の方からご厚意により、普通自動車の寄贈を受けた。

上記以外の主な設備・整備等について

1. 器具備品関係

- (1) ボイラー室自動給水ポンプの交換 (1台)
- (2) 小城生活介護センタードラム式洗濯機買替 (1台)
- (3) 小城生活介護センター車椅子用体重計の購入 (1台)
- (4) リハビリ室メドマー器の購入 (1台)
- (5) 生活介護電磁調理器の買替 (1台)

2. 修繕関係

- (1) 大型洗濯機主軸回転部一式交換
- (2) 自家発電設備の点検整備及び負荷運転業務
- (3) 給湯配管漏水修繕工事
- (4) 厨房スチームコンベクションオープン制御部交換
- (5) エレベーター巻上ユニット交換

寄贈物品受納一覧（令和２年度）

月 日	寄贈者名	品 名
4月3日	吉田チエ子	人参5本 大根1本
4月3日	土井啓代	玉ねぎ2コンテナ
4月14日	社会福祉法人 ステップさが	レタス60袋
4月16日	永戸さおり	玉ねぎ5ケース
4月30日	岡タマヨ	アケリアス2ケース
5月1日	元村敏行	玉ねぎ7コンテナ
5月7日	藤満友子	ソーメン5箱
5月7日	太田一也	米30kg
5月8日	礎春美	尿取りパット2袋
5月13日	元村敏行	玉ねぎ49コンテナ
5月14日	宮崎三枝子	ワカメ1kg
5月21日	元村敏行	玉ねぎ11コンテナ
6月1日	西岡幸子	マスク500枚
6月1日	田中真哉	甘夏1コンテナ
6月5日	やまぐち薬局	玉ねぎ12コンテナ
6月14日	大徳飛鳥	さつまいも24kg
6月17日	元村敏行	ごぼう じゃがいも1コンテナ いんげん
6月18日	古賀英則	シャワーチェア1台
7月4日	江島敏幸	ジャガイモ 玉ねぎ 1コンテナ カボチャ

7月11日	松本ユキ子	梅干し1瓶
8月18日	原口恭介	吸引器1台
8月24日	大徳飛鳥	米60kg
8月25日	元村敏行	カボチャ スイカ 2コンテナ 黄ウリ
8月25日	田中真哉	そうめん1箱 ブルーベリー5箱
9月1日	山中歩	漬物2袋
9月9日	末次由朋	梨4箱
9月11日	高橋浩子	冬瓜12.5kg
9月22日	前田陽子	赤味噌4kg
9月24日	神崎市社協	尿取りパット1袋 おむつ2袋 はくパンツ10袋
9月26日	松本ユキ子	玄米60kg
10月12日	藤瀬想太郎	米30kg
10月23日	宮地利江	電動ベッド1台
11月9日	大渡	もち米30kg
11月9日	福井理一	もち米30kg
11月15日	北村知也	みかん1コンテナ
11月17日	元村敏行	大根2コンテナ さつまいも・ほうれん草1コンテナ
11月27日	元村敏行	タオル30枚 キャベツ9コンテナ
12月1日	元村敏行	サニーレタス150株
12月1日	末次由朋	米30kg

12月2日	兵庫町朗人会 長生会	雑巾 80 枚
12月2日	藤瀬想太郎	米 30 kg 里芋 8 kg
12月3日	太田一也	米 30 kg
12月4日	元村敏行	大根 6 コンテナ
12月8日	やまぐち薬局	もち米 30 kg
12月9日	藤瀬想太郎	みかん 1 箱
1月5日	たじり内科小児科	ガウン 100 枚 手袋 2000 枚 フェイスシールド 100 枚 医療器具・衛生用品 多数
1月5日	元村敏行	白菜 6 コンテナ 大根 2 コンテナ
1月25日	藤瀬想太郎	米 30 kg
1月25日	大徳飛鳥	ジャガイモ 20 kg さつまいも 10 kg
1月30日	たかお薬局	はくパンツ 26 袋 紙おむつ 2 袋 パット 26 袋